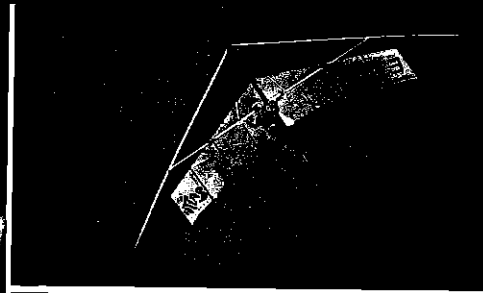
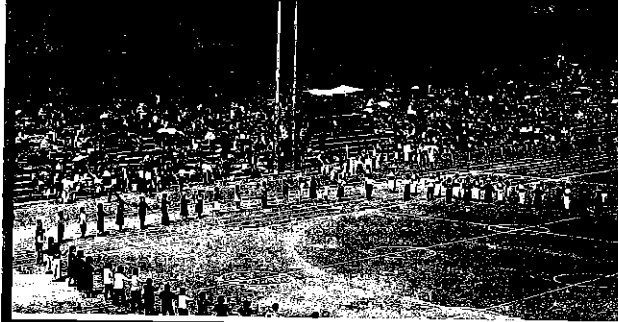


1982

別府

市勢要覽



'82 別府市勢要覽

目次

市民憲章——1
自然・人口・市花木——2
刊行にあたって——3
別府市の歩み——4
国際観光温泉文化都市別府8～21
 国際——10
 観光——12
 温泉——16
 文化——20
ふるさとづくり運動——22
別府市の目指す都市像24～33
 観光・産業経済の振興——26
 交通体系・都市基盤の整備——28
 生活環境の整備、防災安全・広域施設の充実——30
 福祉・教育文化の充実——32
今後の主な事業計画——34
行政——36
機構図——38
市議会——39
地図——40
資料編



別府市民憲章

わたしたちは、海と山にかこまれた美しい自然と、昼夜の別なくこんこんと湧きいづる温泉のまちに住む市民であること
を誇りとし、魅力あふれる観光のまちづくりを目指している。

わたしたちの市民憲章は次のとおりです。

1. 美しい町をつくりましょう
2. 温泉を大切にしましょう
3. お客さまをあたたかく迎えましょう

(昭和43年1月制定)

●地勢と気象

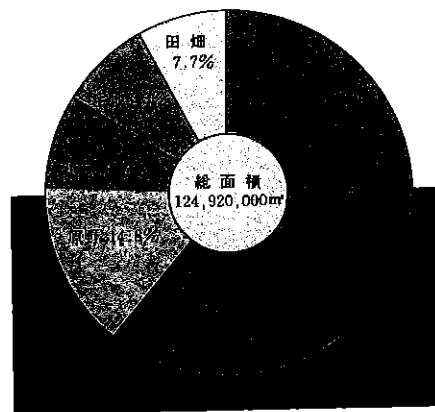
地勢と気象

本市は東経131°26'56"、北緯33°17'12"に位置しています。国東半島と佐賀半島にはさまれた波静かな別府湾に面し、白山火山系に属する鶴見岳を背にして開けた東西13km、南北14km、面積125km²の街です。秀峰、山上湖、滝、溪谷、海、そして温泉と豊かな自然の恩恵を受け、年間平均気温15~16℃、年間平均降雨量1,700mm前後の温かな気候です。

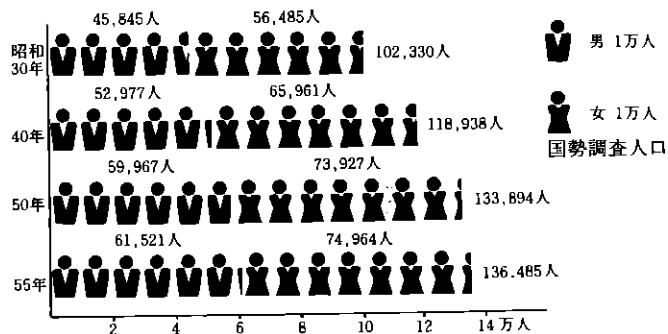


別府市

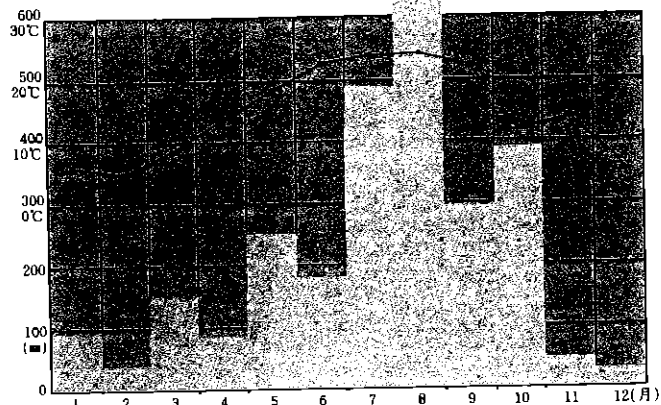
●地目別土地面積



●人口の推移



●気象 (昭和56年度月平均)

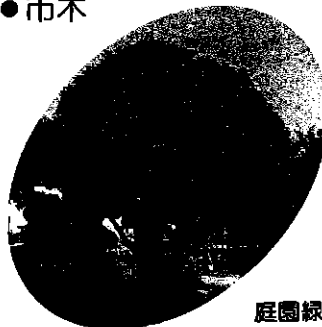


●市花



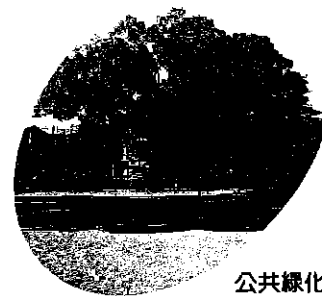
オオムラサキ
(昭和48年制定)

●市木



庭園緑化木
キンモクセイ
(昭和57年制定)

●市木



公共緑化木
クスノキ
(昭和57年制定)

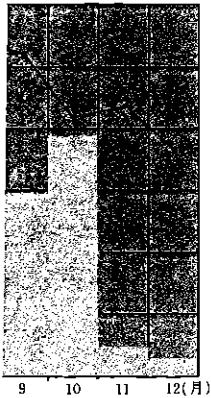
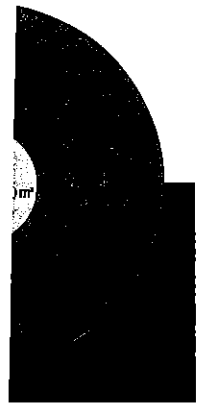
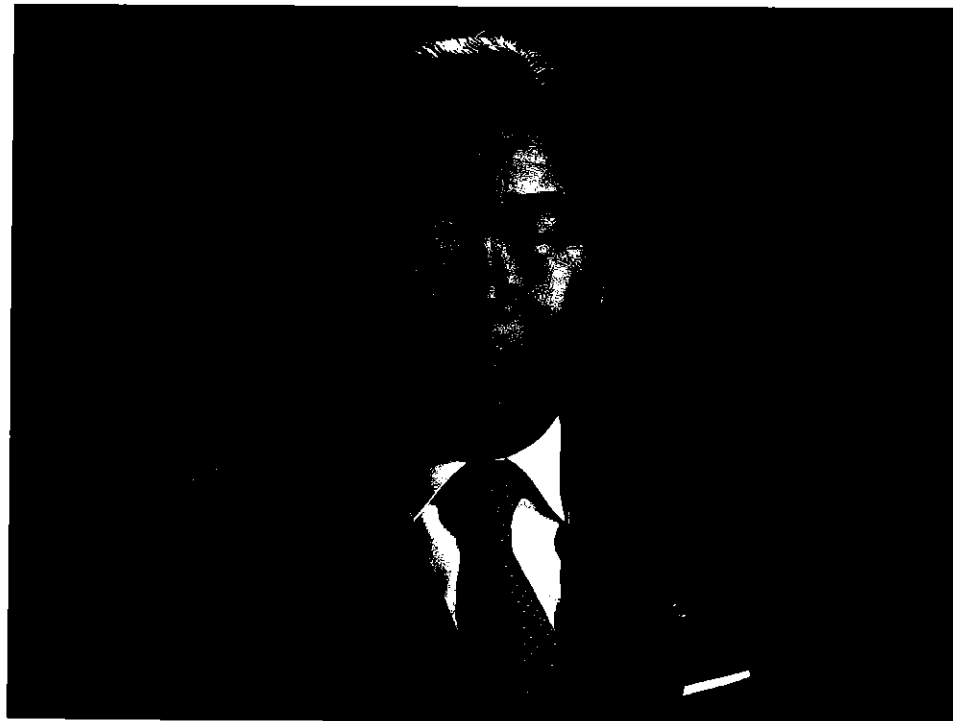
刊行にあたって

東九州の海の玄関として、別府湾を一望におさめ、阿蘇、くじゅうの山々に連なる由布、鶴見岳の雄姿と、これに続くスロープの豊かな緑を背に絶ゆることない湯煙が天を覆い、山高く、水清らかな温泉郷として広くその名を世界に伝えた別府市は、山と緑と温泉の自然を育てながら、これを「観光立市」の基調として、近代観光保養地の態勢を整えてまいりました。

陸、海、空の交通体系の整備、公園をはじめ公共施設の充実、国際的なイベントの開催など、時代が求める魅力ある観光都市づくりに向けて着実に歩を進め、より一層の市勢発展を期しているところでございます。

この市勢要覧は、こうした別府市の躍動する姿を紹介したもので本市をご理解していただくうえで、ご高覧賜われれば幸甚に存する次第でございます。

別府市長 **脇屋長可**

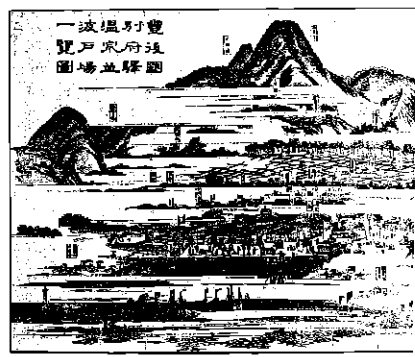


公共緑化木
クスノキ
(昭和57年制定)

着実に前進を続ける別府市の歩み



「日本書紀」景行記に速津媛が青、白と呼ぶる豪族を滅したと記され、「豊後風土記」には湯泉・玖倍理湯井・河直山などの地名がみられ
平安時代には「別符」と書かれ、別文書で開が認可された地であった。鎌倉時代から室町時にかけては大友の統治下におかれ、戦国時代に



市の歩み

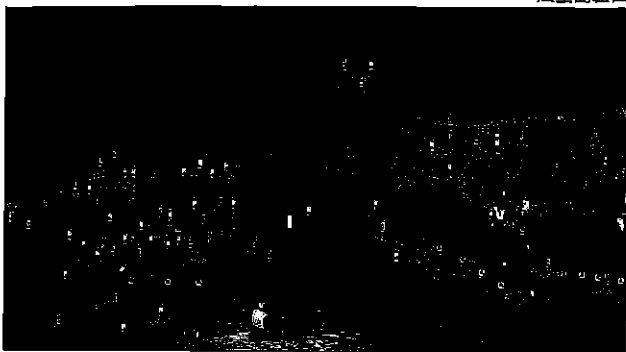
「日本書紀」景行記に速津媛が青、白と呼ばれる豪族を滅したと記され、「豊後風土記」には赤湯泉・玖倍理湯井・河直山などの地名がみられる。平安時代には「別符」と書かれ、別文書で開発が認可された地であった。鎌倉時代から室町時代にかけては大友の統治下におかれ、戦国時代に大

友氏が滅んだあと江戸時代は幕府直轄の天領として高松代官のもとで統治された。

明治以降は日豊本線の開通、別府港の整備により町は大きく発展し、大正13年に市制が施行、さらに昭和10年には石垣村・朝日村・亀川町を、昭和31年には日出町・狭間町・南端村の一部をそれぞ

れ合併して市勢の振興が続いた。

戦後は湧出量・泉質の豊富な温泉に加えて各種観光施設が充実し、別府駅の高架、日豊本線電化複線化、国道10号線の拡幅、国際観光港の整備さらには九州横断やまなみハイウェイの建設など交通網の整備により、飛躍的な発展を続けている。



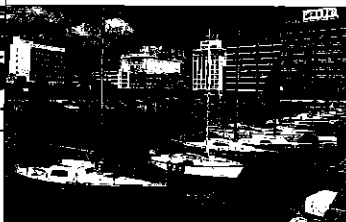
瓜生島絵図



明治30年代の別府港



明治33年別府・大分電線開通



現在の別府港

大 正



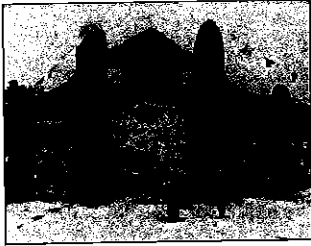
元年 4月	4年 7月	11月	5年 7月	6年 5月	7年 12月	8年 3月	11年 11月	26年 4月	33年 4月	34年 1月	35年 2月	39年 4月	40年 9月	41年 11月	42年 6月	43年 3月	44年 7月	45年 9月	6年 3月	9年 10月	11年 6月	13年 1月	4月	5月	14年 2月
-------	-------	-----	-------	-------	--------	-------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	----	----	--------

- 14年 2月 鶴見園遊園地開設
- 別府市教育会設置
- 市制施行
- 13年 1月 京大地球物理学研究施設開設
- 11年 6月 別府図書館開設
- 9年 10月 第一回国勢調査実施
- 6年 3月 別府町営水道完成
- 45年 9月 県立物産陳列所開設
- 44年 7月 橋樑完成
- 43年 3月 浜脇駅開設(現東別府駅)
- 42年 6月 別府駅開設
- 41年 11月 私立別府女学校設立
- 40年 9月 電話開通
- 39年 4月 亀川海軍病院開設(現国立別府病院の前身)
- 35年 2月 電燈が初めて灯る
- 34年 1月 別府、浜脇町合併、別府町と称する
- 33年 4月 別府工業徒弟学校開設(現県立大分工業高校の前身)
- 26年 4月 別府学校に幼稚園設置
- 11年 11月 別府、大分間電線開通
- 8年 3月 別府、浜脇両村、各々町制施行
- 7年 12月 郡町村制施行、別府、浜脇村は遠見郡役所に属する
- 6年 5月 別府、朝見両村合併、別府村と称する
- 5年 7月 別府学校開設
- 4年 7月 大阪開商社汽船初めて就航
- 4年 4月 郵便取扱所開設
- 日田県は大分、小倉両県に分割され、別府は大分に属する
- 日田県別府支庁設置



市章（大正13年制定）

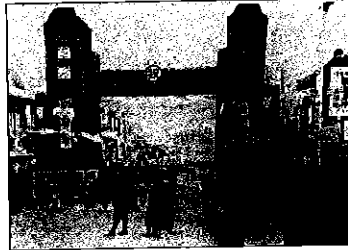
明治44年 別府駅開設



現在の別府駅



大正13年 市制施行



現在の別府駅前通り

昭和5年の流川通り



現在の流川通り



現在の別大海岸

大正6年の別大海岸



昭和5年頃の砂湯



昭和1

昭和	年	月	日	出来事
2	11	月		別府、亀川間電車開通
3	10	月		商工会議所開設
6	10	月		別府球場完成
10	9	月		石垣、朝日、亀川町、別府市に合併
20	10	月		米占領軍先遣隊別府市駐留
22	4	月		市長公選になる
24	6	月		公民館設置
25	5	月	6	天皇陛下御巡行
27	2	月		市営競輪場開設
31	4	月	7	米駐留軍別府市より撤退
32	10	月	8	温泉水プール完成
32	10	月	12	日付町、扶間町、南端村の一部、別府市に編入 第一回別府毎日マラソン大会開催
33	3	月		市営競輪場開設
35	2	月	4	自衛隊駐とんとする
36	11	月		市立図書館新築完成
39	10	月		国際観光会館完成
40	9	月		別府市民憲章制定
41	8	月		北浜海岸埋立完成
42	10	月		別府市民憲章制定
43	1	月		日豊本線電化開通
44	10	月		別府市民憲章制定
45	4	月		北浜交差点地下道完成
46	3	月		別府市民憲章制定
47	4	月		別府市民憲章制定
48	4	月		別府市民憲章制定
49	7	月		別府市民憲章制定
50	5	月		別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	5	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	6	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	7	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	8	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	9	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	10	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	11	別府市身体障害者福祉センター完成
50	5	月	12	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月		別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	4	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	7	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	8	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	9	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	10	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	11	別府市身体障害者福祉センター完成
51	4	月	12	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月		別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	4	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	5	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	7	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	9	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	10	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	11	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	12	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	1	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	2	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	3	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	4	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	5	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	6	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	7	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	8	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	9	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	10	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	11	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	12	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	1	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	2	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	3	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	4	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	5	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	6	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	7	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	8	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	9	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	10	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	11	別府市身体障害者福祉センター完成
52	4	月	12	別府市身体障害者福祉センター完成

昭和初期の別府市全景



現在の的ヶ浜地区



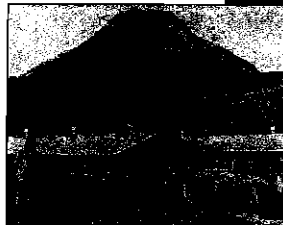
現在の城島高原



現在の流川通り



昭和5年頃の砂湯



昭和10年 城島高原のメン羊



昭和39年 九州横断別府阿蘇道路開通



現在のやまなみハイウェイ



昭和44年 的ヶ浜埋立て

48年4月	市制五〇周年記念式典、別府市花制定
7月	身体障害者福祉モデル都市指定
7月	別府市身体障害者福祉センター完成
10月	老人の村開村
50年5月	別府市身体障害者福祉センター完成
5月	大分勤労身体障害者体育施設完成
6月	フェニックス種東南太平洋身体障害者スポーツ大会開催
2月	別府市環境保全条例制定
51年4月	別府市総合基本計画の策定着手
4月	終末処理場公共用地埋立造成工事完成
7月	別府市総合基本計画の策定着手
7月	別府観光親善使節団ハワイ訪問
8月	別府市総合基本計画の策定着手
9月	別府市総合基本計画の策定着手
52年4月	天皇陛下御在位五〇年記念公園の指定決まる
4月	別府夏まつり開催
5月	奥別府サマーフェスティバル開催
7月	由布、鶴見岳自然休養林施設開設
9月	第一回全国育樹祭、志高湖畔で開催
9月	別府国際観光港に花時計完成
12月	別府国際観光港に花時計完成
53年1月	別府国際観光港五千トン級バス完成
3月	温泉集中管理計画まとまる
4月	広域圏施設秋草葬斎場完成
5月	日中友好別府市各界訪中団訪問
6月	南立石緑化植物園みどりの相継所完成
7月	別府市総合基本計画策定
8月	別府観光シンボルマーク決まる
8月	別府市総合基本計画策定
10月	親切運動全市に展開
10月	陸上自衛隊別府駐とんど地属山新隊舎落成
10月	中央浄化センター完成
54年3月	広域圏事業「藤ヶ谷清掃センター」完成
4月	少年自然の家「おじか」完成
4月	大平山小学校完成
5月	勤労青少年ホーム「青雲」完成
6月	天皇陛下御在位五〇年記念公園用地買収
8月	別府消防本部新庁舎完成
8月	別府市民体育館着工
10月	別府市北部地区公民館落成
55年5月	別府市北部地区公民館落成
8月	別府市民体育館落成
10月	別府市民体育館落成
11月	第十三回国勢調査実施
56年10月	'81第三回ハンググライディング世界選手権開催
57年5月	ふるさとの森完成
7月	別府市役所の位置を変更する条例を制定
8月	別府国際ジャズフェスティバル開催
8月	別府市役所の位置を変更する条例を制定
9月	別府の物産と観光展ハワイで開催
10月	全国レクリエーション大会開催

国際観光温泉文化都市

すべての人にアピールする街
別府



別府観光シンボルマーク
(昭和53年8月制定)



昭和25年、別府国際観光温泉文化都市建設法が制定され、これにより別府市はわが国の国民生活文化と国際親善に重要な役割を果たす都市として位置づけられました。

温泉資源を基盤とした観光都市のあり方は、その時代の社会情勢や価値観によって変化する面が多分にありますが、現在に至るまで観光ニーズへの適切な対応により毎年数多くのお客さまを迎え入れています。

特に近年は、あらゆる年代の人たちにアピールする都市を目指して、新しい国際観光温泉文化都市の建設に意欲的に取り組んでいます。

Come on to Beppu!

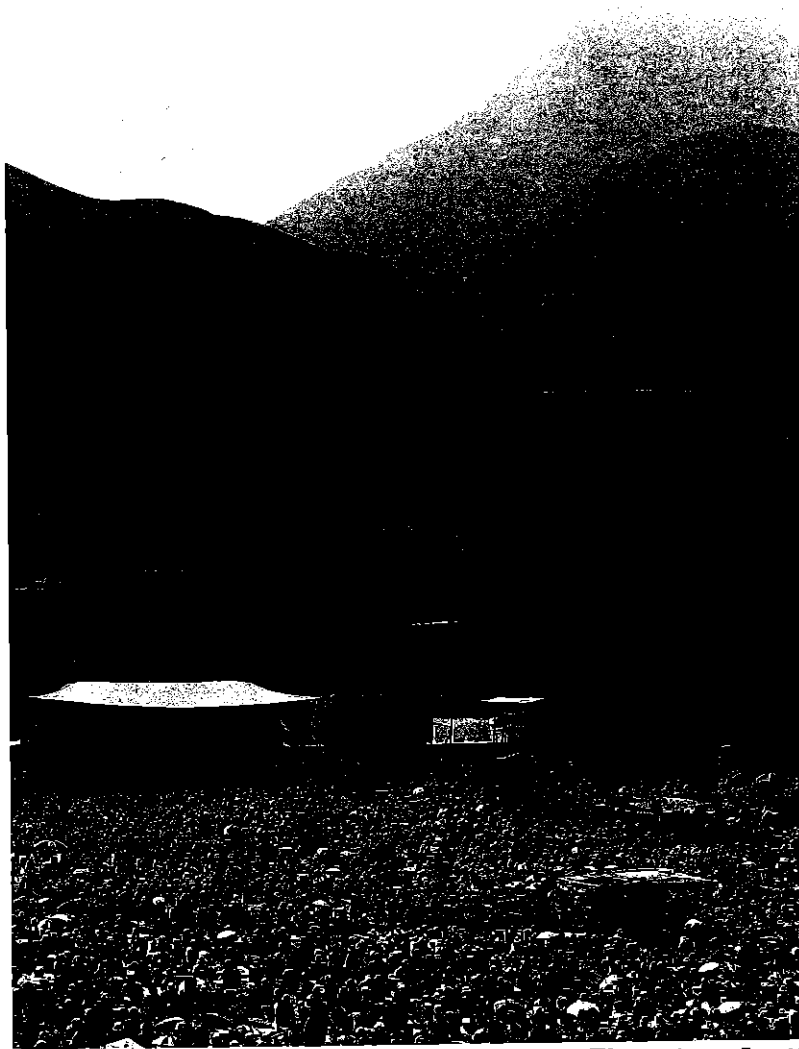
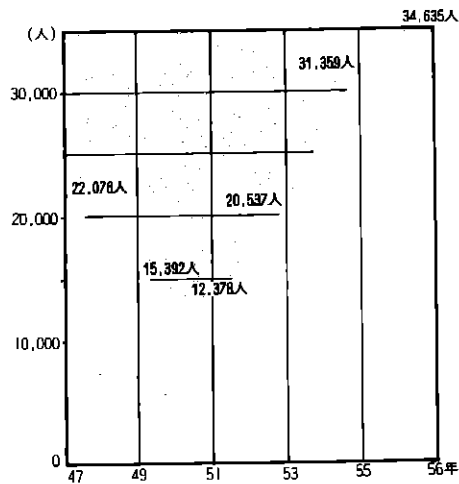
ビッグイベント続く国際交流の街

全国的な国際交流の高まりの中で、別府市は国際都市としての機能を充実させるため、別府国際観光港に大型外国旅客船の入港も可能な5万トンバースの建設をはじめ、九州横断自動車道、北大道路の建設など交通体系の整備に力を入れております。

また、奥別府の雄大な高原地帯を舞台として、昭和56年には「第3回ハンググライディング世界選手権」が、翌57年には「別府国際ジャズフェスティバル」が開催され、いずれも画期的なイベントとしての評価を得るとともに世界各国に「Beppu Japan」の名を高めました。

一方、産業面では、昭和57年にハワイで「別府の物産と観光展」を催すなど、全市的な規模で積極的な国際交流の輪を広げています。

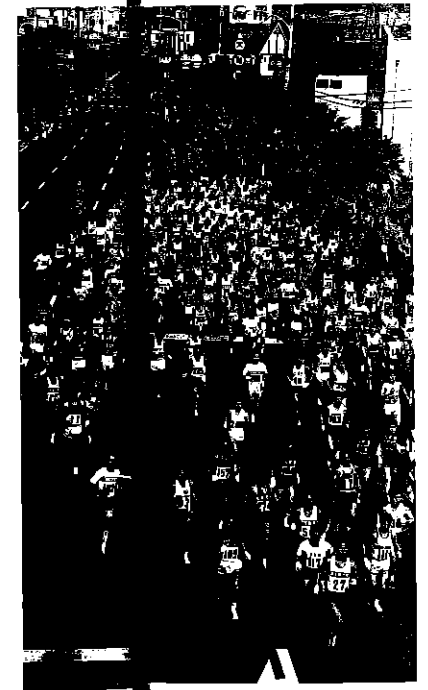
外人観光客の推移



別府国際ジャズフェスティバル



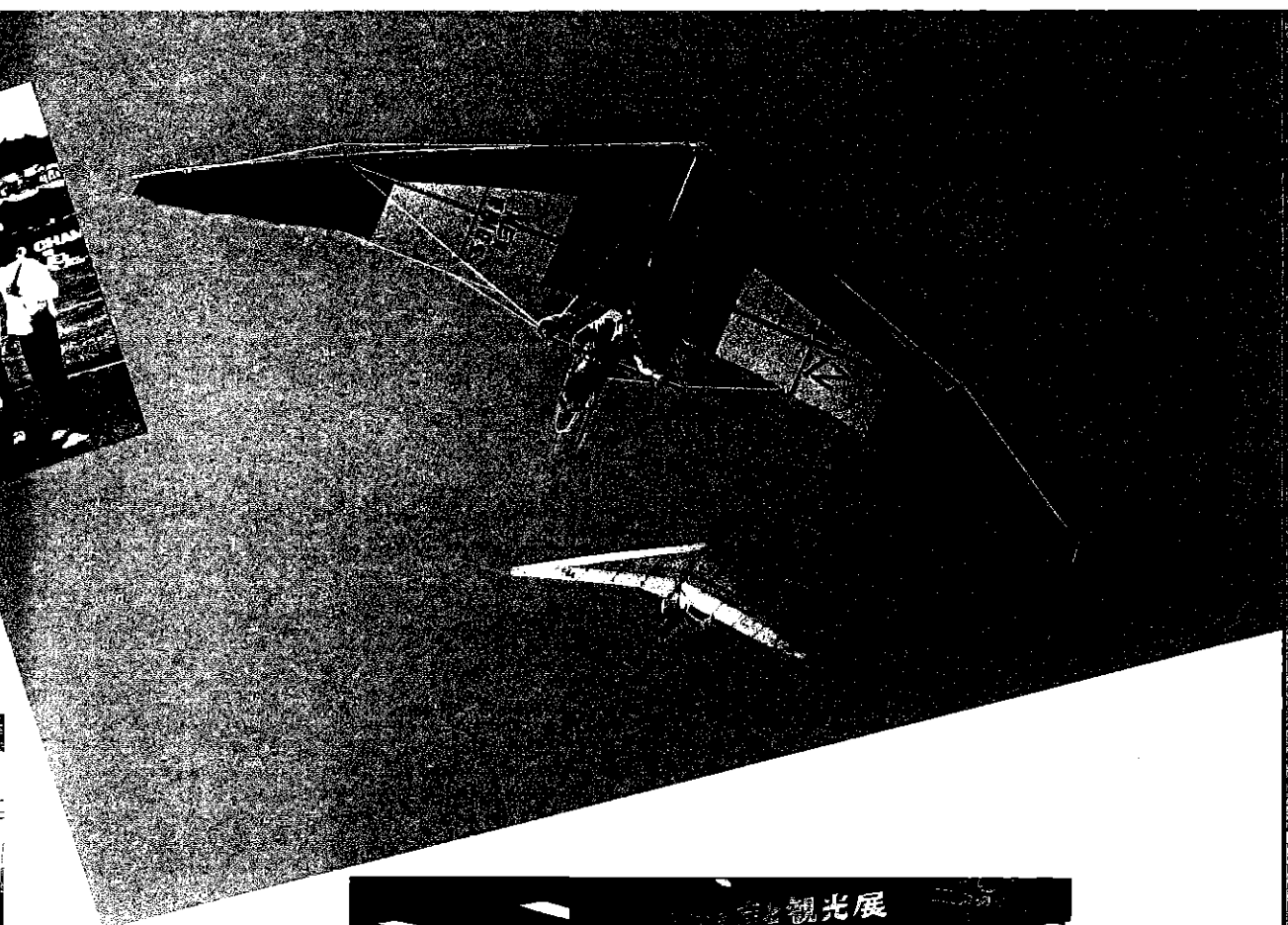
グライディング世界選手権



別府・大分毎日マラソン



グライディング世界選手権



別府・大分毎日マラソン



ハワイ物産展

フェスティバル

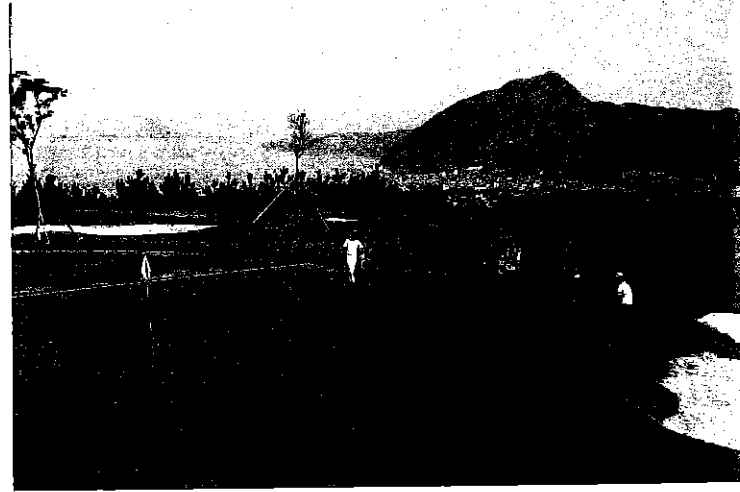
国際 温泉文化都市

みず みず
瑞々しい自然、多彩なレジャー
施設、人々が集い楽しむ観光の街

海・山・高原・湖・峡谷……温泉のほかにも別府市には多彩な自然があり、若者にもお年寄りにもあらゆる人たちに喜ばれる観光地として、施設の整備・充実が図られています。



温泉まつり



別府景山ゴルフ場

春 志高湖の水ぬるみ、温泉 まつりの掛声にうかれる春



ラクテンチ

十文字原高原に火が入り、野焼きが終ると別府に春の足跡が聞えてきます。黒衣が新緑にかわるころ奥別府にはやわらかな陽ざしがふりそそぎ春の訪れを待ちかねた人々をふとこころに抱きます。

まちは「温泉まつり」で威勢よく春を呼びこみます。観光客も一緒に別府は浮かれ、あふれる天与のいで湯に感謝します。

観覧車やメリーゴーランドなどが待つ遊園地は家族つれや子供たちの歓声が響き、活気あふれ、別府市はいたるところで明るい笑顔につつまれます。



由布岳登山

夏

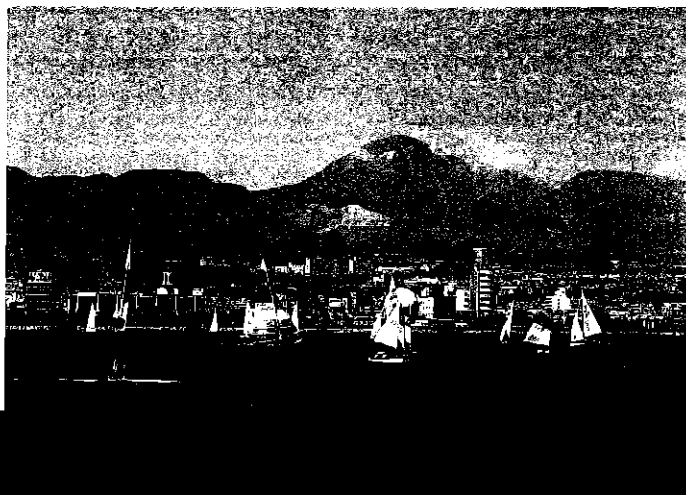
海に山に光あふれ、
歓声こだまする夏

南国の熱い光が海に山にあふれる夏は、若者たちを浮きたたせます。

この季節の由布川峡谷は、ひんやりと冷たい天然のクーラーで人気の的です。城島高原や由布山麓にもヤングが健康的な汗を流します。

ヨットハーバーからは波静かな別府湾にヨットが滑るように走り、ウインドサーフィンも色彩やかな帆を海面に映します。

海、街、山を舞台にした夏のまつりは納涼花火大会、音頭大会をはじめ、湯の街ワイワイ市、志高湖畔火まつり、城島ジャズ祭り……とバラエティに富むイベントが魅力。



別府湾のヨット



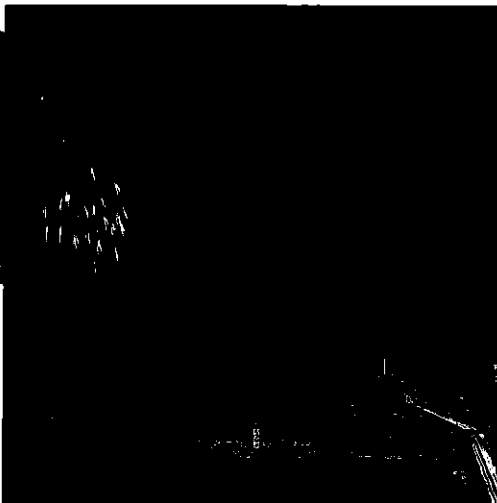
城島高原



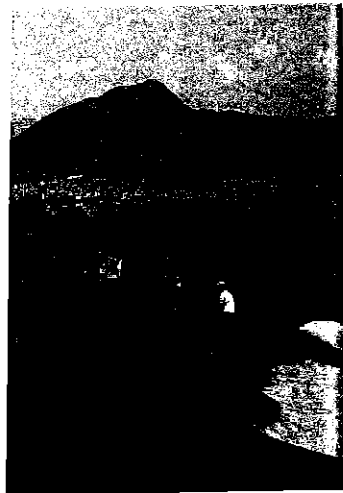
由布川峡谷



由布岳登山



花火大会



別府鳳山ゴルフ場



ラクテンチ

原高原に火が入り、野焼きが終ると別府に
が聞こえてきます。黒衣が新緑にかわるころ
はやわらかな陽ざしがふりそそぎ春の訪れ
ねた人々をふところに抱きます。
「温泉まつり」で威勢よく春を呼びこみま
客も一緒に別府は浮かれ、あふれる天との
感謝します。
やメリーゴーランドなどが待つ遊園地は家
子供たちの歓声が響き、活気あふれ、別府
るところで明るい笑顔につつまれます。



鉄輪湯あみまつり



志高湖リフト



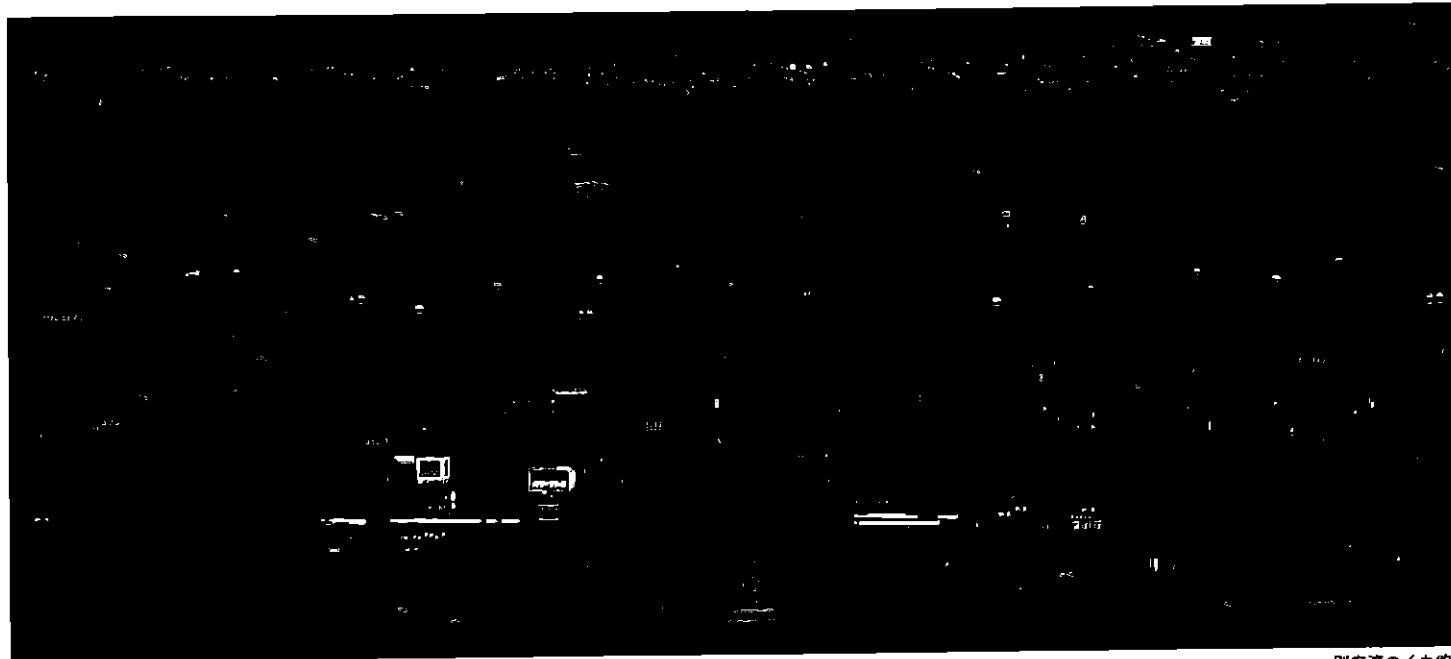
猪の瀬戸

大気澄み、爽風わたる秋はひとときわ別府が美しい季節。高原は狐色に衣をかえ、山々は紅葉で身を飾り…。志高湖畔や城島高原は終日歓声がたえません。

別府湾にはイカが群れ泳ぎ、釣舟の漁火が秋の風物詩を奏でます。

空にはハングライダーの姿が多くなります。

秋 高原は華麗に衣がえ、海上に漁火ゆらぐ秋



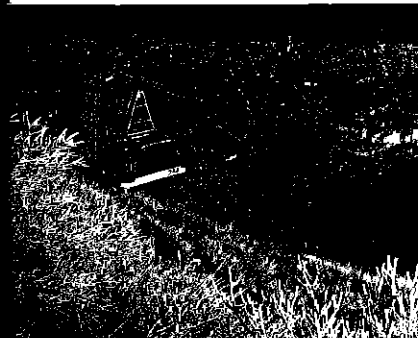
別府湾のイカ釣り

冬 鶴見岳に霧氷きらめき、湯あがりの情趣ひとときわの冬

マフリンのきつね、木のこぼれ、こちでいるとどりの味覚が楽しめます。みやげ品も竹工芸品、藍白漆器、湯の花、温泉しぼり、つけ細工、ザボン漬、袖ねり、木てこなど多彩です。



飲食

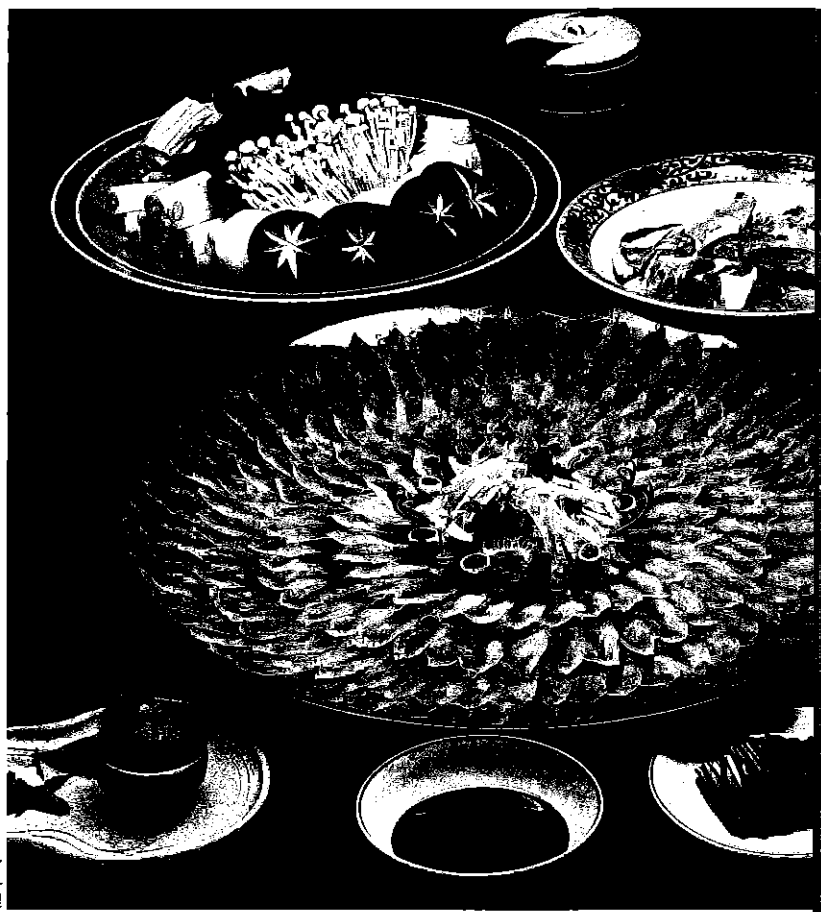


別府ロープウェイ

冬

鶴見岳に霧氷きらめき、
湯あがりの情趣ひとときわの冬

鶴見岳のいただきに霧氷の花を咲かせ、たちのぼる湯煙が白さを増す別府の冬。
温泉で身も心も暖まった湯あがりに名物のフグ料理に舌つづみすれば湯のまち情緒もひときわです。
ネオンのまたたく夜のそぞろ歩きも楽しく、あちこちでいろとりどりの味覚が楽しめます。
みやげ品も竹工芸品、藍台漆器、湯の花、温泉しぼり、つけ細工、ザボン漬、袖ねり、木てこなど多彩です。



フグ料理

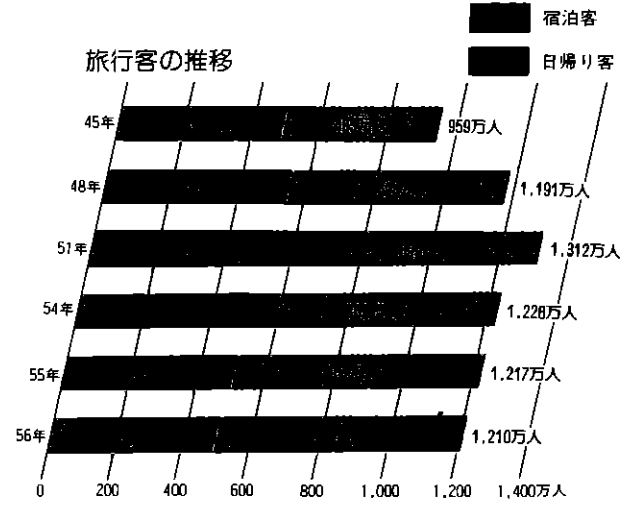


飲食店街



数々の土産品

旅行客の推移

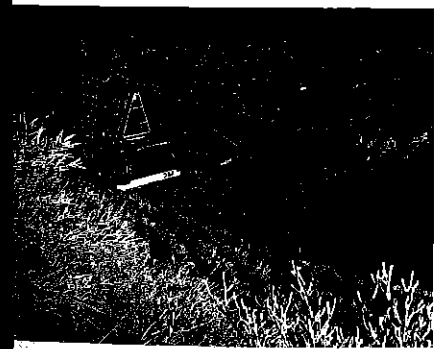


猪の瀬戸

こ衣がえ、
からぐ秋



別府湖のイカ釣



別府ロープウェイ

地球の恵みに温もる街、暖める街

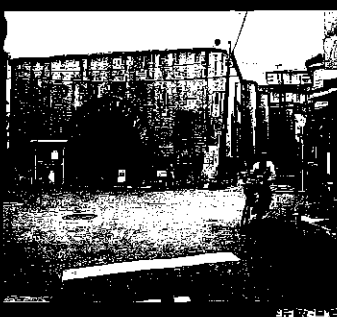
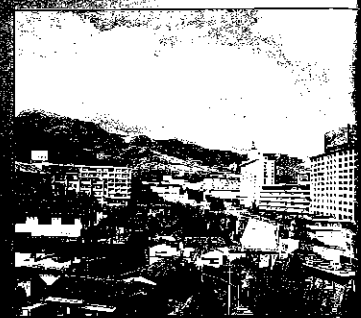
1日の湧出量約10万キロリットル、利用3,800カ所、世界薬劑学会公認の泉質11種類の温泉を有する別府市は、わが国を代表する観光温泉保養地であり、観光別府を支えるものもあることはいうまでもありません。

別府、浜脇、観海寺、堀田、鉄輪、明礬、亀川の各温泉場を別府八湯と呼び、それぞれのある情趣を漂わせています。

今後もあらゆる年代層に喜ばれる多彩な備えた温泉地づくりを目指しています。



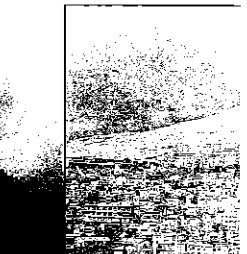
別府温泉砂湯



浜脇温泉



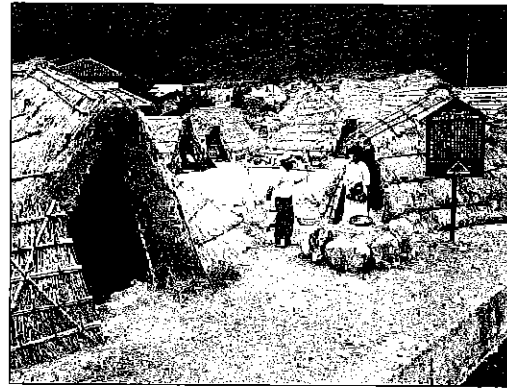
明礬温泉



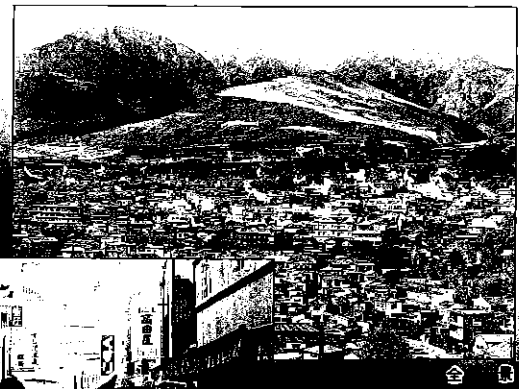
1日の湧出量約10万キロリットル、利用泉源約3,800カ所、世界薬劑学会公認の泉質11種のうち10種類の温泉を有する別府市は、わが国を代表する観光温泉保養地であり、観光別府を支える基盤でもあることはいうまでもありません。

別府、浜脇、観海寺、堀田、鉄輪、明礬、柴石亀川の各温泉場を別府八湯と呼び、それぞれ特色のある情趣を漂わせています。

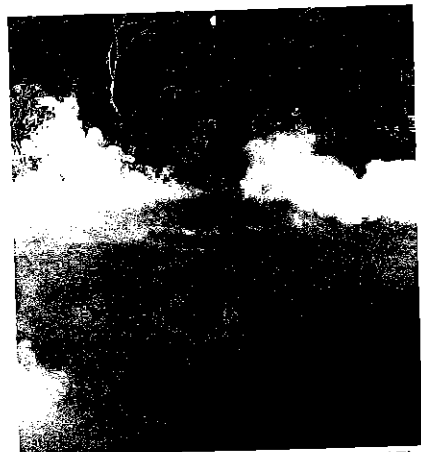
今後もあらゆる年代層に喜ばれる多彩な魅力を備えた温泉地づくりを目指しています。



明礬温泉湯の花小屋



あふれる温泉は観光にも療養にも



海地獄



カマド地獄



血の池地獄

溢れる温泉資源は様々な景観をとおして、目を
楽しませてくれます。鉄輪地帯を中心とした「地
獄」がそれで、古くから別府の代表的な観光名所
として知られています。

一方、昭和48年に身体障害者福祉モデル都市の
指定を受けるなど、温泉を利用した療養の研究に
果たす役割も温泉地別府の大きなつとめです。

近代的な温泉治療や新しい温泉熱利用について、
市内各所であらゆる研究がおこなわれています。



九州大学生体防衛医学部



眼をとおして、目を
帯を中心とした「地
の代表的な観光名所
者福祉モデル都市の
用した療養の研究に
きなつとめです。
温泉熱利用について
こなわれています。

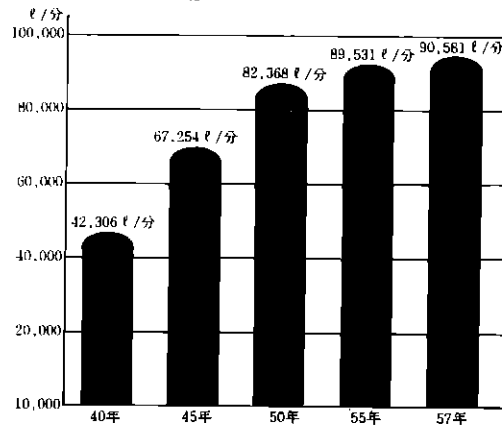


身障者により運営されるスーパーマーケット

温泉利用医療施設

京都大学地球物理学研究所 大宇別府3088の7 ☎22-0713	気象学、海洋学、地質学などの研究。 博物館もある。
九州大学生体防御医学研究所 大宇鶴見原4546番地 ☎24-5301	気候内科や気象室ほか広大な治療園が ある。
国立別府病院 大宇内蔵1473番地 ☎67-1111	リウマチ性疾患や高血圧症などに特 効のある温泉による温泉療法。
別府整肢園 大宇鶴見4075番地の1 ☎22-4185	肢体不自由児の福祉施設で、温泉熱 による温泉治療と理学療法。
原爆被害者別府温泉利用研究所 鶴見区小倉4組 ☎21-3000	原爆被害者の治療に別府の温泉を利用 している。
国立療養所西別府病院 荘園町6組 ☎24-1221	療養所内温泉の別府熱を温泉利用 している。
国立別府重度障害者センター 南荘園町2組 ☎21-0181	身体障害者などの電気治療、手行浴 などの温泉治療。
新別府病院 大宇鶴見3898番地 ☎22-0391	理学療法や温泉治療の設備があり、 リウマチ性疾患ほか多方面に効果を 示す。
大分県温泉熱利用農業研究所 大宇鶴見710番地 ☎66-0793	温泉熱を利用して、花き、花木類の育 種や栽培研究を行う。植物園は一設開 放されている。

年間湧出量の推移



九州大学生体防御医学

同鉱泥浴

歴史 伝統 芸術… 文化のかおる街

古代における在地豪族に関係するといわれる鬼の岩屋古墳をはじめ、中世の石塔などの文化財が市内各所に散在しています。

別府ふるさと館に、これら資料の一部が展示されているほか、古い民具や書籍、温泉に関するいろいろな資料が展示されています。

また美術館には、大分県出身の朝倉文夫、福田平八郎、宇治山哲平氏らの作品をはじめ幾多の美術品が展示され、一般公開されています。

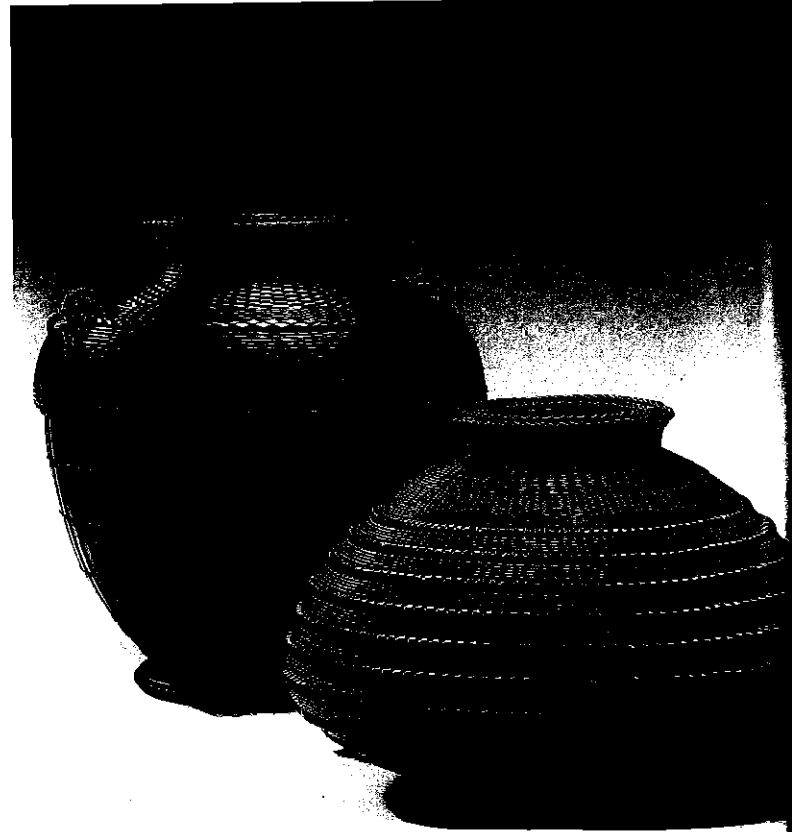
昭和54年に、伝統的工芸品の指定を受けた竹工芸品は、本市の誇る特産品で、優れた作家によって意欲的な作品が作られているほか後進の育成にも積極的に力が入れられています。



ふるさと館



実相寺古代公

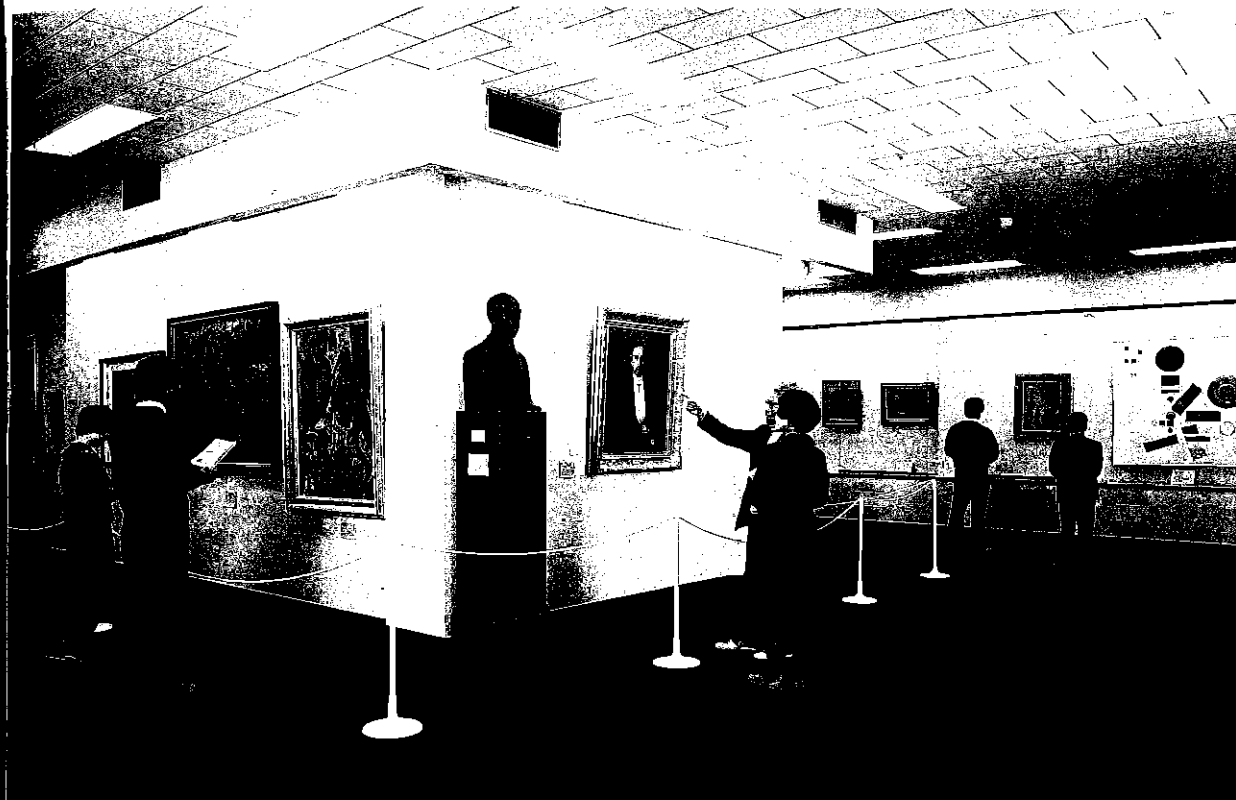


竹製





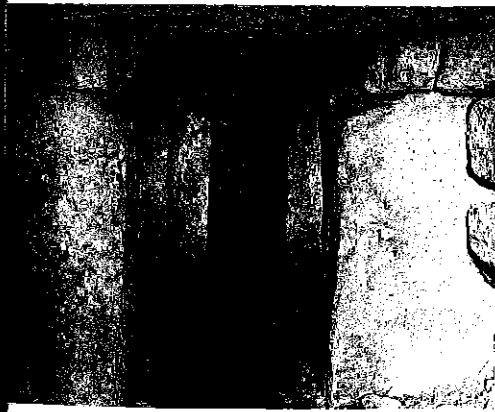
実相寺古代公



市立美術館



竹製



鬼の岩屋古墳

羽室地区五輪塔



橋本明治「舞」



ふるさとづくり
運動

— 活気ある街を作る —

別府市では「豊かで美しく健やかに」を合言葉に、ふるさとづくり運動を推進しています。特に力をいれている「クリーン別府」運動では、花と緑に囲まれた清潔なまちづくりを目指して、全市一斉清掃、花木の無料配布など市をあげて美化、緑化運動にとりこんでいます。

市民のスポーツ活動もさかんです。昭和57年度には歩くことにより健康をと「健康ウォーク別府バル大会」がフェスティバル大会として開催され、「全国レクリエーション大会」が



身障者地獄めぐりウォークラリー

活気ある街を作る—豊かで美しく健やかに

別府市では「豊かで美しく健やかに」を合言葉に、ふるさとづくり運動を推進しています。特に力をいれている「クリーン別府」運動では、花と緑に囲まれた清潔なまちづくりを目指して、全市一斉清掃、花木の無料配布など市をあげて美化、緑化運動にとりこんでいます。

市民のスポーツ活動もさかんです。昭和57年度には歩くことにより健康をと「健康ウォーク別府フェスティバル大会」が開催され、「全国レクリエーシ

ョン大会」ではゲートボール、ハンググライダー、地獄めぐりウォークラリーなどが催されて、多くの人々の参加をみました。

心豊かな市民生活を送ろうと文化活動も活発です。別府市の特産品である竹工芸品の新作発表会や市美展に毎年多数の作品が寄せられ、書道、絵画、洋裁など多くの講座が中央や地区公民館で開催されて年々盛況になっています。これからも市民のために暮しやすいまち、そして観光客にとっても魅力あるまちを目指して「ふるさとづくり運動」をすすめていきます。

身障者地獄めぐりウォークラリー



別府のらざす都府像

巨匠手記

は都市像

国際的な機能をもつ観光産業の都市
健康な環境を保障する人間福祉の都市
科学を尊重する文化教育の都市
調和のとれる広域連帯の都市
誇り高い市民自治の都市

重点施策

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

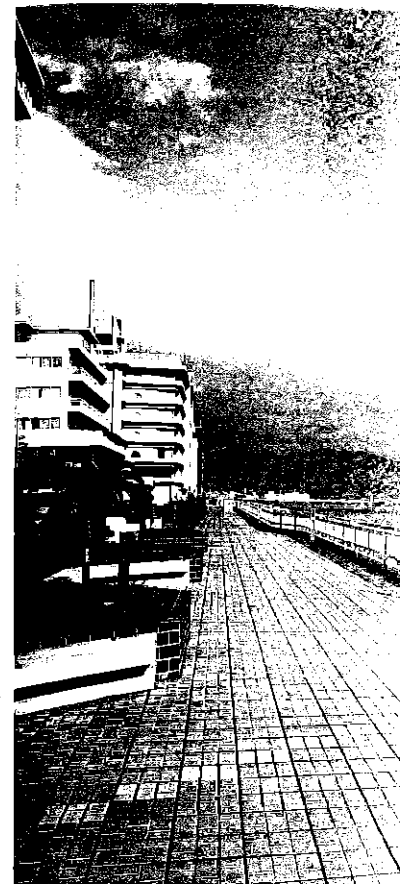
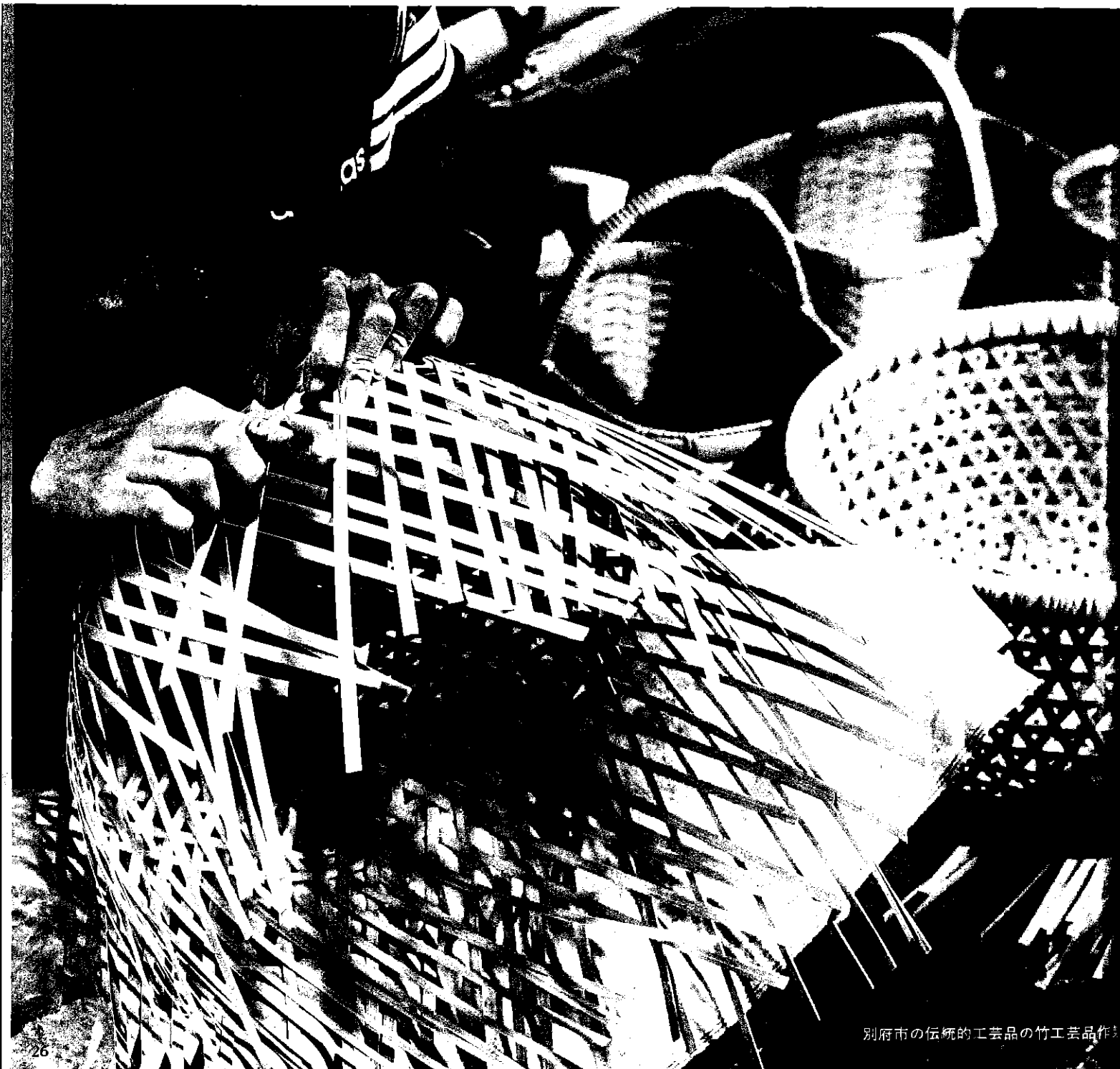
[Redacted]

[Redacted]

広域施設の充実

[Redacted]

[Redacted]

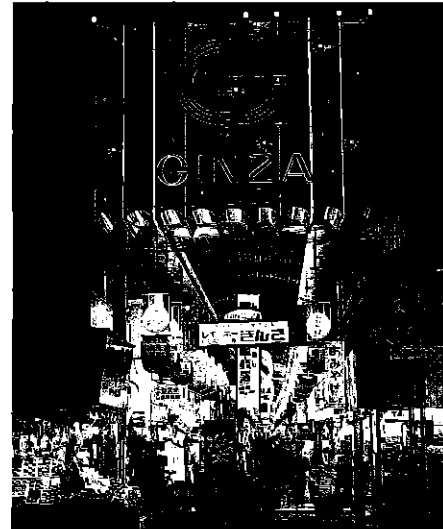
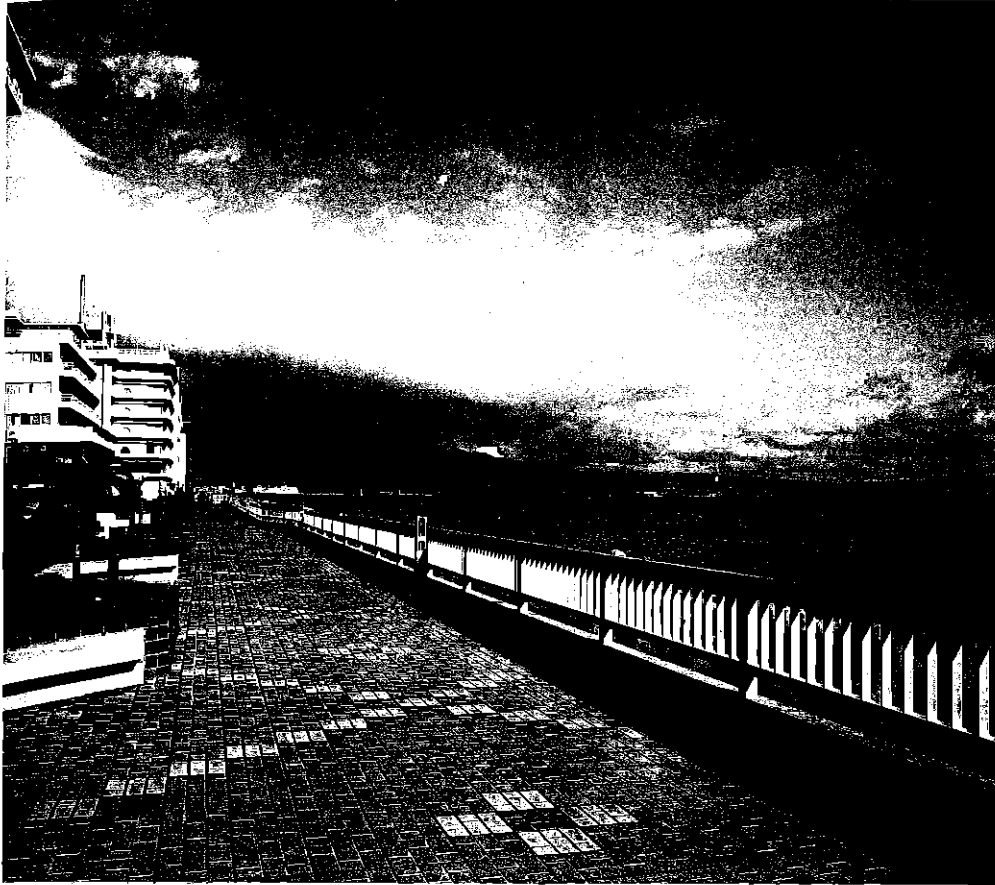


観光産業を基調

観光の振興 全国一の湧出量を誇る温泉
基盤とした観光産業は本市の基幹産業です
は毎年1200万人以上の安定した観光客の入
を保っています。今後さらに魅力ある観光
指し奥別府の高原地帯や海岸部の開発整備

別府市の伝統的工芸品の竹工芸品制作

海辺の遊歩道ベストリアンデッキ



カラフルな商店街



数々の土産品がそろう店頭

観光産業を基調に、潤いのある経済発展を目指す

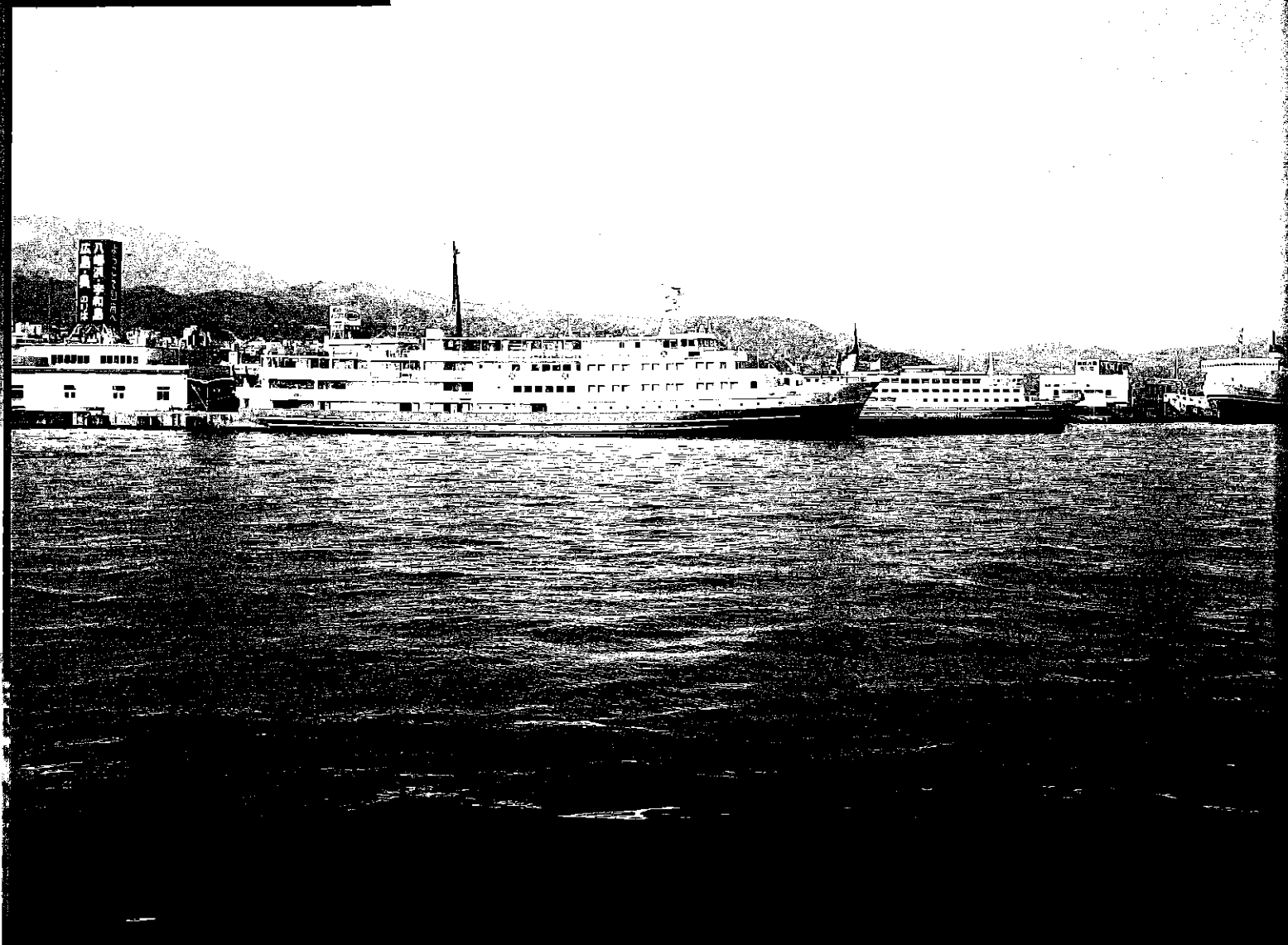
観光の振興 全国一の湧出量を誇る温泉資源を基盤とした観光産業は本市の基幹産業です。近年は毎年1200万人以上の安定した観光客の入り込みを保っています。今後さらに魅力ある観光地を目指し奥別府の高原地帯や海岸部の開発整備などに

力が入られ、諸施設も着々と完成しています。また観光関係者や市民と観光客との間で暖かいふれあいを大切にするため、「親切運動」を展開して一層の意識向上を図っています。

産業経済の振興 本市の伝統的工芸品である竹製品は、商品の高級化や「竹の里」建設などで振興を図っています。商業では、商業近代化計画にもとずく活性化が検討されています。

交通体系の整備 本市にかかわる国道10号線のネックとなっていた通波帯を解消するため、海岸線に3月が昭和59年3月完成を目指して着工されています。一方別府、長崎間を

長期的視野



一部完成した5万トンバースに着岸した船舶

交通体系の整備 本市にかかわる重要幹線である国道10号線のネックとなっていた亀川地区の交通渋滞を解消するため、海岸線にそったバイパスが昭和59年3月完成を目指して着々と工事が進められています。一方別府、長崎間を3時間で結ぶ

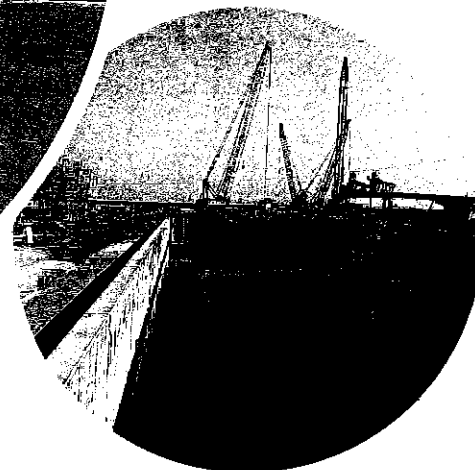
九州横断自動車道も別府、湯布院間で本工事が着工されており、北九州と大分を結ぶ北大道路とあわせて一日も早い完成が待たれるところです。海上交通では昭和60年の完成を目指し、国際観光港に5万トンバースを建設中です。

都市基盤の整備 都市開発の一環として亀川古市地区地先を埋立て、昭和57年1月に準工業用地や公設地方卸売市場および国道10号線バイパス用地等166,000㎡の造成が完成しました。準工業用地は現在分譲中で、公設地方卸売市場は昭和58年度の開場に向けて最後の準備を進めています。

長期的視野で交通網、都市基盤の整備を図る



完成した公設地方卸売市場

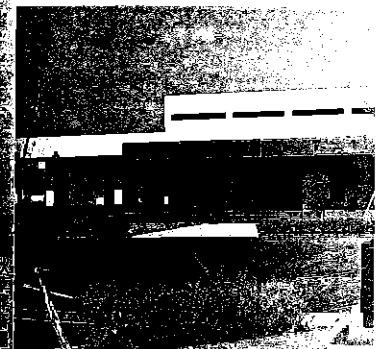


建設進む弁天地区バイパス工事

広域施設の充実

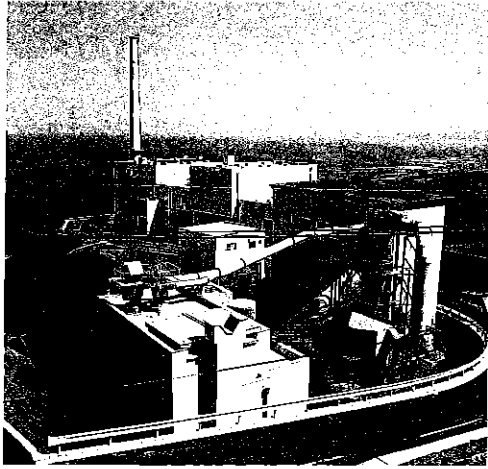


麗ヶ台清掃センター



幸福、健全な

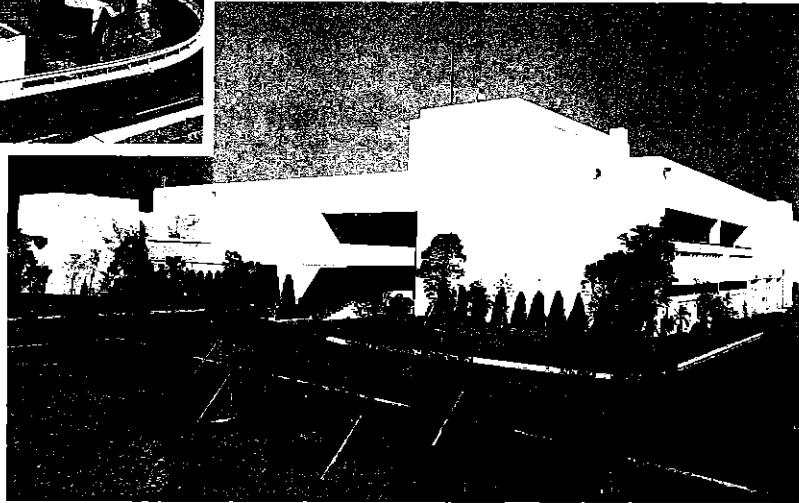
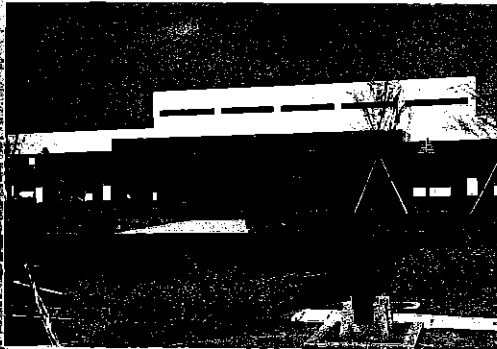
生活環境の整備 緑化運動の推進に伴
の新増設整備を積極的に進めており、公
昭和60年に現在の約4倍の80ha余りと
てす。下水道事業は昭和54年3月に中央浄
一が稼動を始め、近代的施設で処理がお
ています。



藤ヶ谷清掃センター



整備された松原公園



中央浄化センター

幸福、健全な市民生活のための諸施設を充実させる

生活環境の整備 緑化運動の推進に伴い、公園の新増設整備を積極的に進めており、公園面積は昭和60年に現在の約4倍の80ha余りとなる予定です。下水道事業は昭和54年3月に中央浄化センターが稼動を始め、近代的施設で処理がおこなわれています。

防災安全の充実 昭和53年、別府消防本部の新庁舎が完成し、消防機能が充実しました。さらに高層ビルなど近年の火災に対する防災訓練などを通して、消防体制の強化が図られています。また交通事故の防止については諸施設の整備を進め、事故防止の意識向上につとめています。

広域施設の充実 昭和48年に、別府遠見地域広域市町村圏事務組合が発足して、昭和49年に特別養護老人ホーム広寿苑、同52年に秋草乗斎場、同53年には藤ヶ谷清掃センター等諸施設が完成し、2市2町約19万人の福祉や環境の向上に役立っています。



福祉の充実 昭和48年に身体障害者福祉都市に指定されて以来、公共施設および施設の整備改良を推進しています。施設は重度障害者センター、太陽の家、別府整骨リハビリテーションセンターなどがあり、座、身障者スポーツ大会、精薄者(児)

より快適で便



全国レ

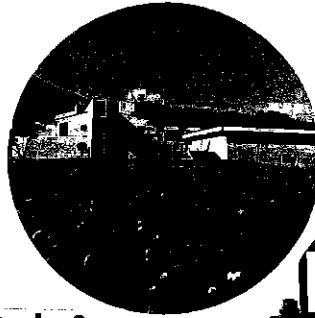
福祉の充実 昭和48年に身体障害者福祉モデル都市に指定されて以来、公共施設および交通安全施設の整備改良を推進しています。施設には国立重度障害者センター、太陽の家、別府整肢園、農協リハビリテーションセンターなどがあり、手話講座、身障者スポーツ大会、精薄者(児) 療育キャ

ンプほか多くの事業に取りくんでいます。母子、老人福祉では「市長の一日お父さん」「敬老の日慰問」などの語行事のほか、母子家庭への経済的援助の充実、老人健康診査、老人ホームの充実などを進めています。

教育文化の充実 学校教育では、現在市立中学校と県立高等学校がそれぞれ昭和58年度開校にむけて建設中です。社会教育・体育では、各種学級講座の開設、公民館等の施設整備、「少年自然の家」の活動促進、別府市民体育大会、歩こう会など活発な事業がおこなわれています。

より快適で便利、安全な生活空間をつくる

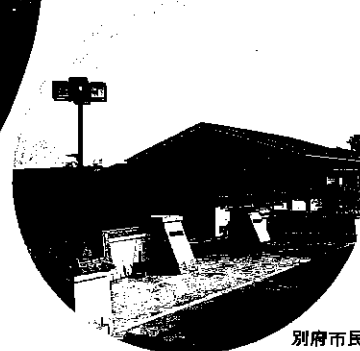
少年自然の家
おじか



全国レクリエーション大会



養護老人ホーム
紅葉寮

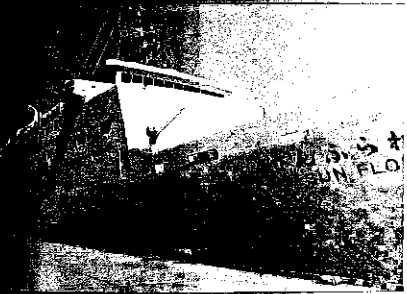


別府市民体育館

今後の主な事業計画

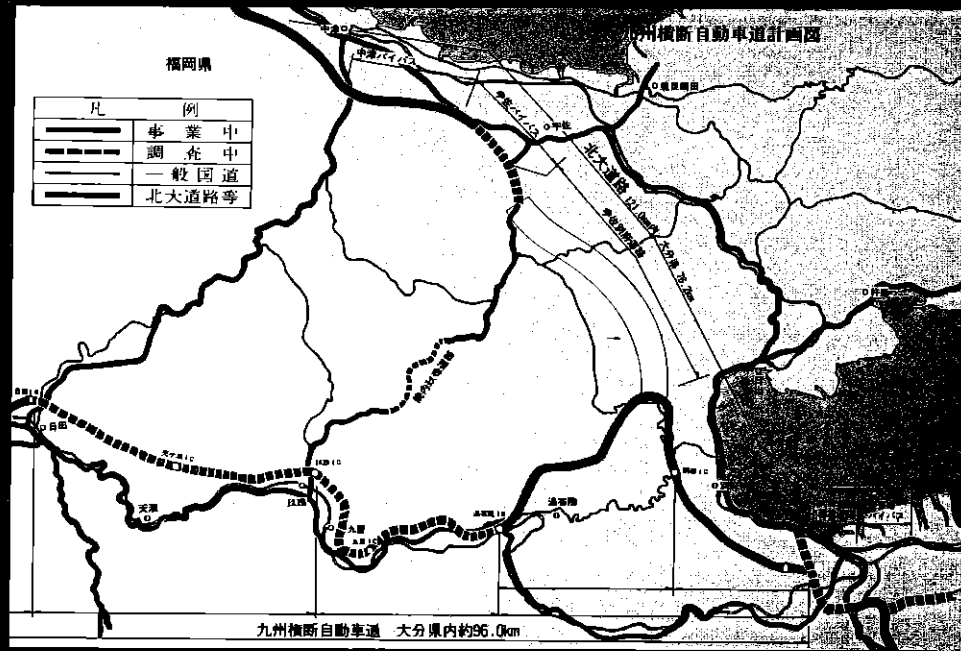
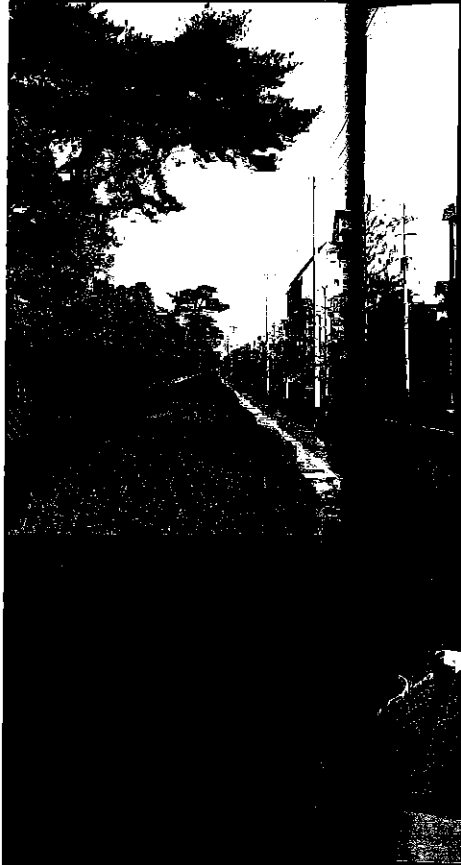
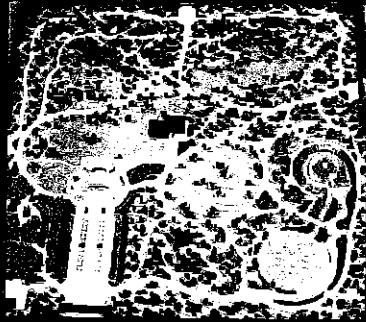
1980年

1985年



たゆまざる市勢発展のため、長期的展望で市機能の

1985年



期的展望で市機能の充実を図る



行政

市民とともに別府市の明日を考え、拓く

本市の市政は13万6千人の市民の幸福と市勢の限りない発展を願い、市が目標とする都市像に向けて日々努力を重ねられています。懸案の新市庁舎の建設、天皇陛下御在位50年記念公園（別府公園）の整備、九州横断自動車道の推進など、建設

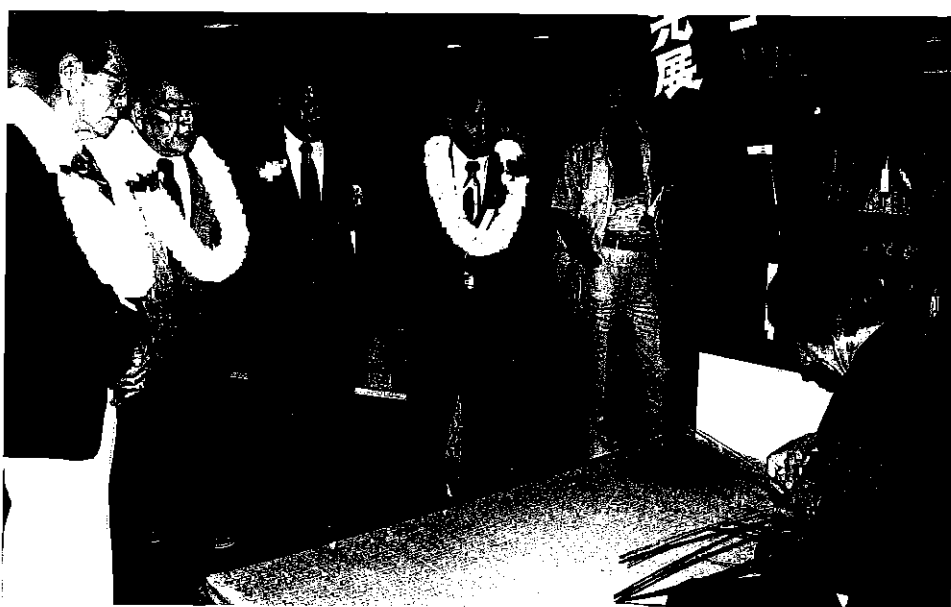
については各事業ごとに課題が数多くありますが、明日への確かな発展のため市民とともに、ひとつひとつの業績を重ねていきたいと考えています。

本市の部局組織は総務部、観光部、経済部、市民福祉部、環境部、建設部、教育委員会、水道局、

消防本部、その他からなり、52課（含事務局）1707人の職員が行政サービスにつとめています。



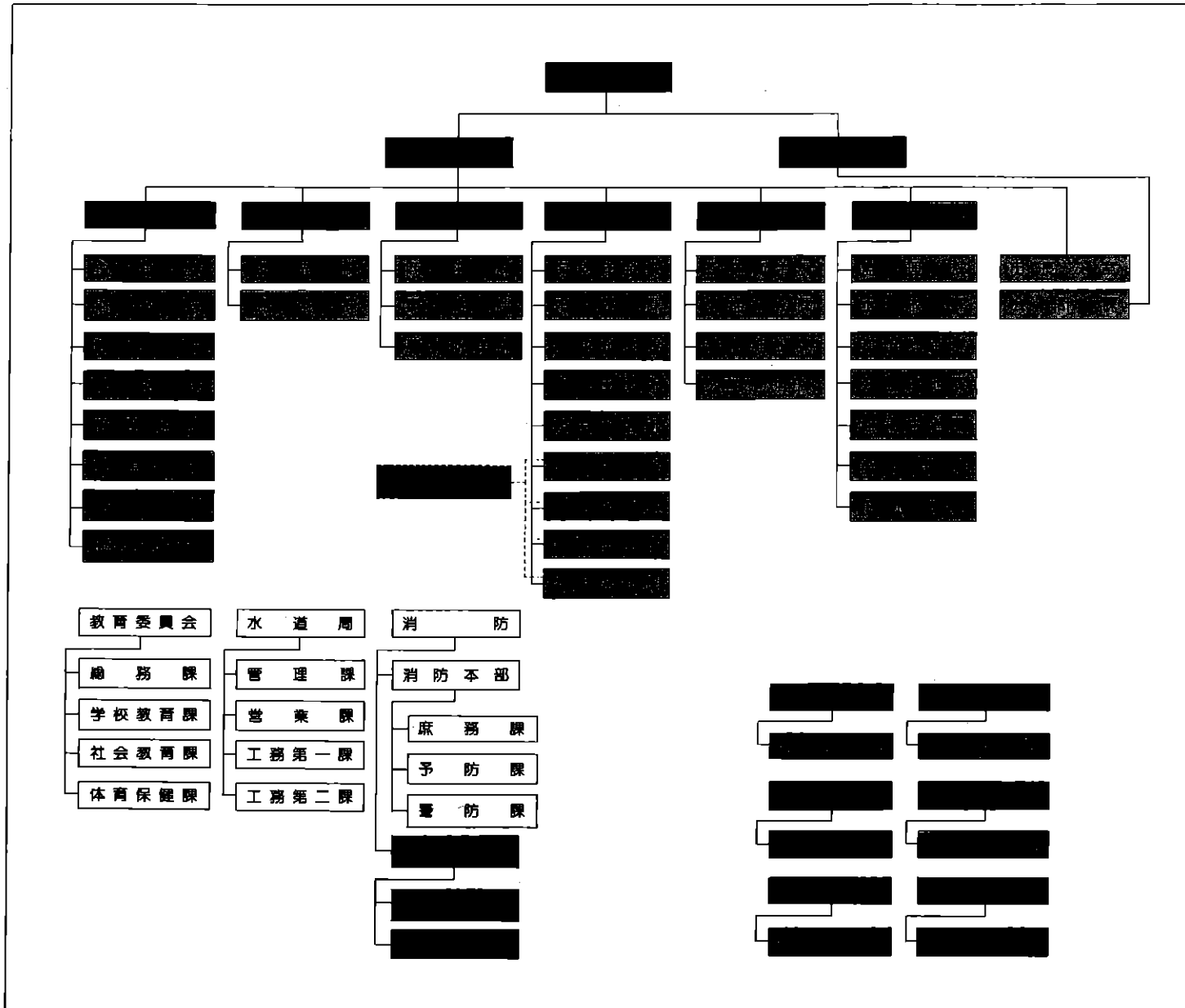
- ① 1982年チャリティーショー
- ② 市民体育大会
- ③ 第3回ハンググライダーコンテスト
- ④ ハワイ物産展



- | | | |
|---|---|---------------------|
| ① | ② | ①1982年チャリティーショー |
| ③ | ④ | ②市民体育大会 |
| | | ③第3回ハンググライディング世界選手権 |
| | | ④ハワイ物産展 |

からなり、52課（含事務局）1707
サービスにつとめています。

行政機構図



市議会

市民の声を反映し、

予算や条例などを審議、決定する市議会
 民によって選出された36人の議員により
 行われています。年4回の定例会のほか、必要
 に応じて臨時会を招集して審議します。総務又
 経済、厚生、建設水道各委員会のほか、11
 委員会があり、慎重な討議がなされてい



市長 安部 要



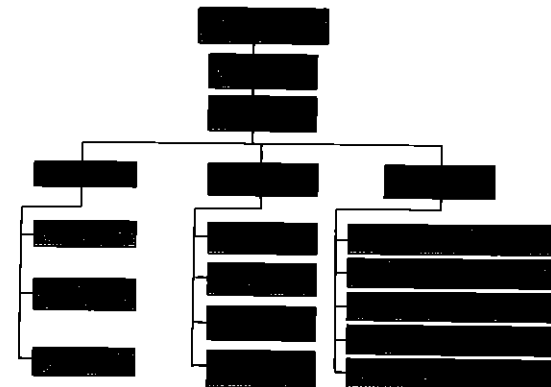
副市長 永野 忠彦

市議会

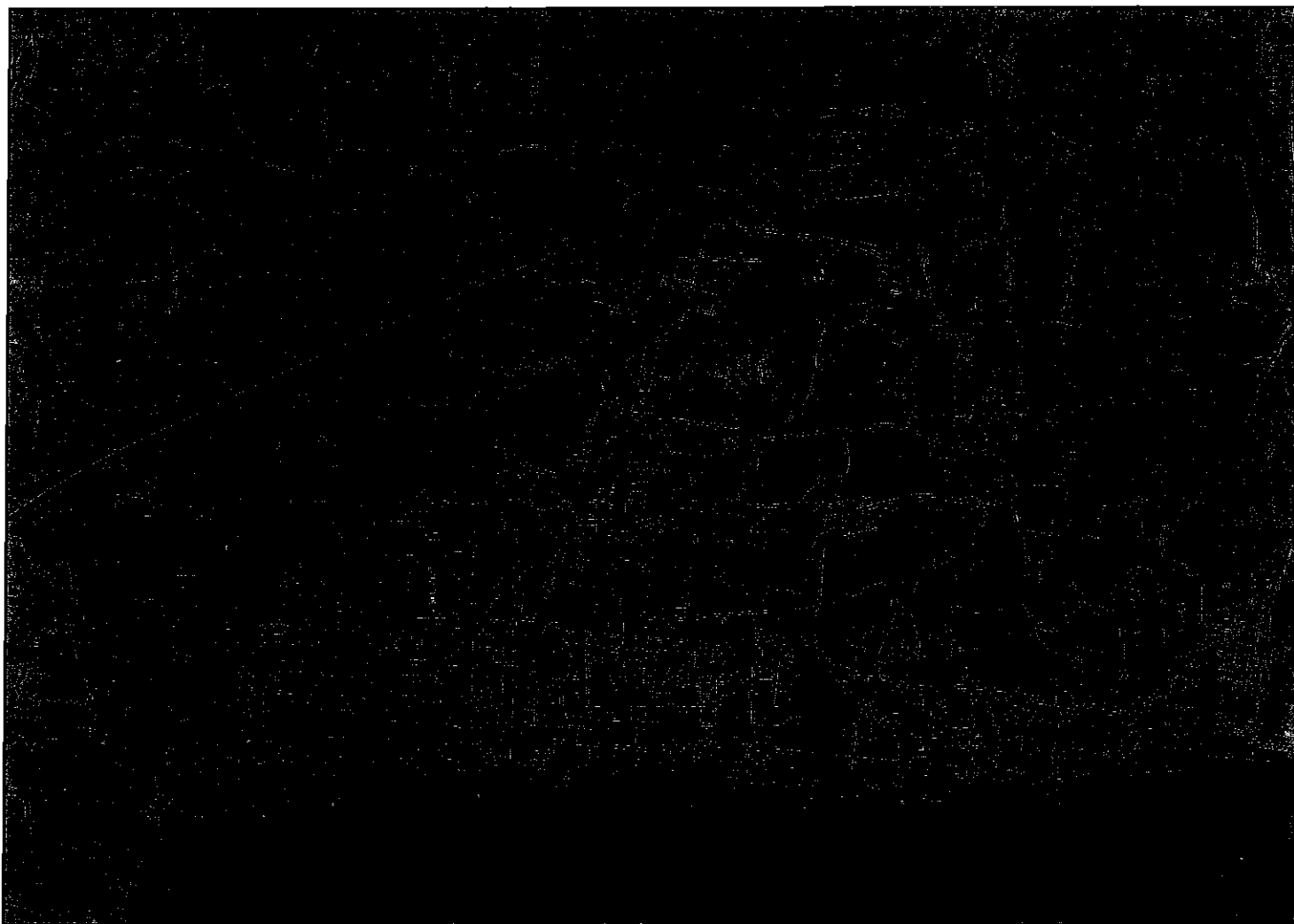
市民の声を反映し、発展への進路を定める

予算や条例などを審議、決定する市議会は、市民によって選出された36人の議員によって構成されています。年4回の定例会のほか、必要に応じて臨時会を招集して審議します。総務文教、観光経済、厚生、建設水道各委員会のほか4つの特別委員会があり、慎重な討議がなされます。

議決機関



市街図



●公園・緑地・観光施設・温泉群・公共施設

資 料 編

目 次

別府市主要統計指標	1
土 地	2
位 置	2
市域の変遷	2
地目別土地利用面積	2
河 川	2
山 岳	2
気 象	3
気象概況	3
天候および地震	3
人 口	4
人口の推移	4
年令別・男女別人口	4
人口の異動	4
地域別世帯数	5
年令別・男女別就業者数	5
財 政	6
昭和57年度各会計別歳入歳出予算	6
昭和56年度各会計別歳入歳出決算	6
観 光	7
観光客の年間月別入込状況	7
観光客の宿泊状況	7
宿泊施設	7
観光客消費動向	7
温 泉	8
温泉の状況	8
温泉療養と温熱利用施設	8
別府主要温泉適応一覧表	8
温泉施設	8
経 済	9
事業所数・従業員数の推移	9
経営組織別事業所数・従業員数	9
規模別事業所数・従業員数	9
県下各市別・産業分類別事業所数	10
商業の推移	10
製造業の推移	10
飲食店数・従業者数および年間販売額	11
県下各市別飲食店数・従業者数・年間販売額	11
金融機関の状況	11

市民生活	12
産業別市内純生産	12
市民所得の分配	12
消費者物価指数	12
地域別10大費目指数	12
生活環境	13
住宅の種類・所得関係の別・住宅数・世帯数および面積	13
年次別配水量の状況	13
都市公園	13
道 路	13
下水道の概況	13
下水道の普及状況	13
じんかい・し尿処理状況	13
運輸・交通・治安	14
国鉄各駅の乗降人員	14
船舶・航空機の乗降人員	14
別府市内登録自動車台数	14
交 通 量	15
交通事故発生状況	15
火災の概況	15
福祉・保健	16
身体障害者・精神薄弱者福祉施設	16
老人福祉	16
児童福祉	16
医療施設の状況	17
病院の状況	17
年次別死因順位および死亡者数	17
教育・文化	18
学校の現況	18
公民館設置数	18
市民会館の利用状況	18
図書館の利用状況	18
文化財	19
美術館所蔵品	19
行 政	20
歴代市長	20
歴代助役	20
歴代収入役	20
歴代議長	21
歴代副議長	21
市議会議員	21

市内主要官公庁一覧表	22
------------	----

区 分	
1. 面積	(km ²)
2. 国勢調査人	男 女 世帯 人口密度(1km ² 当り)
3. 住民登録人	男 女 世帯
4. 事業所	うち第2次産業 うち第3次産業 従業員 うち第2次産業 うち第3次産業
5. 農家	総 専 第1種兼 第2種兼 農家人 経営耕地面積
6. 工場	(従業者4人以上の事業所) 従業者 製造品出荷額(万円)
7. 商店	総 (飲食店を除く) 卸売 小売 従業員 卸売 小売 年間商品販売額(万円) 卸売業(万円) 小売業(万円) 売場面積(㎡)
8. 住宅	総 うち持ち 借

別府市主要統計指標

区 分	調査時期	数 値
1. 面 積 (km ²)	昭57. 7. 1	125,193
2. 国 勢 調 査 人 口	昭55.10. 1	136,485
男	"	61,521
女	"	74,964
世帯数	"	48,532
人 口 密 度 (1km ² 当り)	"	1,093
3. 住 民 登 録 人 口	昭57.10. 1	134,145
男	"	61,308
女	"	72,837
世帯数	"	49,454
4. 事 業 所 数	昭56. 7. 1	9,969
うち第2次産業	"	1,044
うち第3次産業	"	8,912
従 業 員 数	"	60,225
うち第2次産業	"	7,946
うち第3次産業	"	52,181
5. 農 家 総 数	昭55. 2. 1	1,128
専 業	"	158
第 1 種 兼 業	"	303
第 2 種 兼 業	"	667
農 家 人 口	"	4,819
経 営 耕 地 面 積 (a)	"	49,656
6. 工 場 数	昭56.12.31	218
(従業者4人以上の事業所)	"	2,549
製 造 品 出 荷 額 (万円)	"	1,772,517
7. 商 店 総 数	昭54. 6. 1	2,875
(飲 食 店 を 除 く)	"	
卸 売 業	"	355
小 売 業	"	2,520
従 業 員 数	"	11,627
卸 売 業	"	2,900
小 売 業	"	8,727
年 間 商 品 販 売 額 (万円)	"	17,792,393
卸 売 業 (万円)	"	8,924,790
小 売 業 (万円)	"	8,867,603
売 場 面 積 (m ²)	"	148,147
8. 住 宅 総 数	昭53.住宅統計	43,000
う ち 持 ち 家	"	18,000
借 家	"	24,200

区 分	調査時期	数 値
9. 小 学 校 数	昭57. 5. 1	76
児童数	"	12,587
中 学 校 数	"	12
生徒数	"	6,198
高 等 学 校 数	"	9
生徒数	"	5,276
大 学 数	"	2
学生数	"	2,196
高 校 進 学 率	"	94.7
10. 道 路 延 長 数 (km)	昭57. 4. 1	732
市 道 延 長 数 (km)	"	644
舗 装 率	"	54.7
県 道 延 長 数 (km)	"	77
舗 装 率	"	100.0
国 道 延 長 数 (km)	"	11
舗 装 率	"	100.0
11. 都 市 公 園	"	
箇所数	昭57. 3. 31	26
人 口 1 人 当 り 公 園 面 積 (m ²)	"	1.8
12. 温 泉 孔 数	昭57. 3. 31	3,845
温 泉 湧 出 量 (ℓ/分)	"	90,581
13. 一 般 医 療 施 設 数	昭56.12.31	151
病 床 数	"	4,870
医 師 数	"	304
14. 金 融 機 関 数	昭56.12.31	44
15. 電 話 加 入 数	"	50,816
16. カラーテレビ契約数	昭56. 3. 31	97,302
17. 自 動 車 保 有 台 数	"	30,941
18. 生 活 保 護 率	昭56.10. 1	26.4
(人 口 1,000人 対)	"	
19. 水 道 普 及 率	昭和56年度	98.7
20. 火 災 発 生 件 数	昭和56年度	164
21. 交 通 事 故 件 数	昭和56年度	593
22. 普 通 会 計 決 算 額 (千 円)	昭和56年度	
歳 入	"	26,766,221
歳 出	"	26,412,976

▲ 土 地

▲ 気 象

○位 置

市 庁 所 在 地	
地 名	経 緯 度
大 分 県 別 府 市	東経 131° 26' 56"
千 代 町 1 番 8 号	北緯 33° 17' 12"

資料…企画課

○市域の変遷

(単位: km²)

年 月	累 計 面 積	編 入 面 積	編 入 地 域
明治39年4月	21.86	…	浜脇町合併
大正13年4月	21.86	…	別府市制施行
昭和10年9月	107.90	86.04	亀川町、朝日、石垣村合併
31年4月	124.64	16.74	日出町、狭間町、南端村の一部編入
41年6月	124.66	0.02	国土地理院による面積修正
57年7月	125.193	0.533	餅ヶ浜、北浜埋立編入など

資料…管財課

○気象概況

年次・月	最 高
	昭和52年
53	36.3
54	34.3
55	32.8
56	34.2
1月	14.8
2	15.0
3	19.9
4	24.4
5	27.5
6	33.0
7	34.2
8	34.0
9	32.8
10	26.0
11	22.3
12	16.5

○地目別土地利用面積

(単位: m²)

年次	総 数	田 畑	宅 地	鉱 泉 地	池 沼	山 林	原 野	雑 種 地	そ の 他
昭和53年	124,919,029	8,773,450	10,798,964	16,949	125,446	12,499,630	44,023,501	4,267,364	44,413,725
54	124,920,000	9,187,233	9,997,322	16,702	19,266	10,599,241	18,654,838	4,589,004	71,856,394
55	124,920,000	9,582,524	10,379,589	16,792	20,975	10,588,672	18,483,369	3,966,207	71,881,872
56	124,920,000	9,418,780	10,697,167	16,718	23,524	10,628,980	18,477,920	3,910,415	71,746,496
57	124,980,000	9,329,878	10,969,418	16,588	28,850	10,888,970	18,397,135	3,942,377	71,406,784

資料…資産税課

○河 川

(単位: m)

名 称	川 巾			水 位			流 路 延 長
	最 大	最 小	平 均	最 大	最 小	平 均	
朝 見 川	20	8	14	2.30	0.05	0.20	4,009
香 木 川	30	20	25	1.50	0	0.05	3,527
境 川	35	15	20	1.50	0	0.03	5,836
新 川	5	3	4	1.50	0.05	0.10	3,100
平 田 川	5	1	3	1.20	0.10	0.15	4,400
冷 川	7	3	5	1.30	0.05	0.10	3,700
鳴 子 川	5	2	3	1.40	0.10	0.30	450
石 城 川	8	4	6	2.00	0.10	0.20	7,000
山ノ口川	9	5	7	2.00	0.10	0.25	4,600
由 布 川	5	3	4	2.00	0.10	0.25	4,200

資料…土木課

○山 岳

(単位: m)

名 称	標 高
由 布 岳	1,583.5
鶴 見 岳	1,374.5
大 平 山	792.0
小 鹿 山	727.6
雨 乞 岳	1,037.7

資料…企画課

○天候および地

年次	天 候	
	快 晴	日
昭和52年	59	
53	86	
54	67	
55	62	
56	72	

△気象

○気象概況

(単位: km²)

年次・月	気 温			気 圧	湿 度	風 速		日 照	
	最 高	最 低	平 均	平 均	平 均	最 大	平 均	時 間	日 照量
昭和52年	35.8	- 6.7	16.04	1,015.9	74.7	14.53	1.55	1,719.24	39.6%
53	36.3	- 3.1	16.36	1,015.9	72.2	13.38	2.54	1,683.68	41.1%
54	34.3	- 1.8	16.37	1,016.2	74.2	12.83	2.13	1,586.10	36.5%
55	32.8	- 3.7	15.27	1,005.4	74.7	13.81	2.09	1,370.04	32.7%
56	34.2	- 6.2	15.61	1,006.6	71.9	13.20	2.43	1,785.64	41.0%
1月	14.8	- 2.3	4.49	1,012.0	58.1	12.21	3.85	165.20	51.9%
2	15.0	- 6.2	5.84	1,009.6	67.0	10.17	2.74	133.63	43.5%
3	19.9	- 0.6	9.93	1,009.6	68.7	12.52	2.73	167.07	52.4%
4	24.4	1.8	14.07	1,005.6	70.1	10.83	1.64	162.14	41.0%
5	27.5	7.4	17.37	1,003.0	72.4	9.50	1.81	194.32	47.6%
6	33.0	10.2	21.99	1,001.6	80.9	13.20	1.57	90.10	22.0%
7	34.2	20.3	26.73	1,001.8	84.3	6.49	1.29	145.43	34.3%
8	34.0	18.5	26.38	997.5	79.0	9.50	2.21	183.80	42.7%
9	32.8	15.2	22.56	1,004.2	76.2	8.82	2.55	125.06	33.5%
10	26.0	7.7	17.77	1,008.3	72.2	8.43	2.88	131.03	37.2%
11	22.3	2.2	11.87	1,012.4	69.4	8.09	2.88	118.34	37.0%
12	16.5	0.6	8.27	1,014.1	64.0	8.82	3.01	149.72	45.0%

(単位: m²)

雑種地	その他
4,267,364	44,413,725
4,589,004	71,856,394
3,966,207	71,881,872
3,910,415	71,746,496
3,942,377	71,406,784

資料…普財課

岳

(単位: m)

称	標 高
岳	1,583.5
岳	1,374.5
山	792.0
山	727.6
岳	1,037.7

資料…企画課

○天候および地震

年 次	天 気 日 数										地 震 回 数	
	快 晴	晴 天	曇 天	降 雨	霧	雷 雨	暴 風	降 霜	結 氷	降 雪	有感	有感以上
昭和52年	59	166	140	135	65	4	3	15	—	12	2	1
53	86	174	105	141	66	7	11	15	—	10	2	1
54	67	146	152	157	65	23	5	23	—	5	0	0
55	62	135	169	167	116	5	11	26	—	26	—	—
56	72	154	134	108	110	11	12	34	—	1	—	—

資料…気象庁



○人口の推移

(単位：人)

年次	世帯数	人口			人口密度 (1km ² 当り)	摘 要	年次	世帯数	人口			人口密度 (1km ² 当り)	摘 要
		総数	男	女					総数	男	女		
明治11年	766	3,570	1,659	1,812	...	旧別府村	昭和35年	27,093	107,734	48,642	59,092	864	第9回国勢調査
"	520	2,556	1,258	1,298	...	旧浜轟村	40	32,709	118,938	52,977	65,961	954	第10回 "
39	1,507	6,794	3,354	3,444	...	別府町制施行	45	37,987	123,786	54,687	69,099	992	第11回 "
大正9年	6,339	28,647	13,789	14,858	...	第1回国勢調査	48	41,514	131,083	58,533	72,550	1,050	昭和48年10月1日推計人口
13	7,404	36,276	18,104	18,172	1,660	別府市制施行	49	42,896	133,586	59,970	73,616	1,070	昭和49年10月1日 "
14	8,748	37,529	18,022	19,507	1,712	第2回国勢調査	50	44,171	133,894	59,967	73,927	1,073	第12回国勢調査
昭和5年	9,489	43,795	21,869	21,926	2,003	第3回国勢調査	51	45,279	135,402	61,034	74,368	1,085	昭和51年10月1日推計人口
10	13,596	62,346	29,730	32,616	578	旧亀川町・朝日・石垣村合併	52	45,946	135,994	61,299	74,695	1,090	昭和52年10月1日 "
15	13,819	66,756	619	第5回国勢調査	53	46,198	136,798	61,638	75,160	1,096	昭和53年10月1日 "
22	23,903	96,685	45,223	51,462	896	第6回臨時国勢調査	54	48,129	136,437	61,484	74,953	1,092	昭和54年10月1日 "
25	22,873	93,033	42,331	50,702	962	第7回国勢調査	55	48,532	136,485	61,521	74,964	1,093	第13回国勢調査
30	24,417	102,330	45,845	56,485	948	第8回 "	56	48,652	136,449	61,489	74,960	1,091	昭和56年10月1日推計人口
							57	49,915	135,953	61,365	74,588	1,086	昭和57年10月1日 "

資料…企画課

○年令別・男女別人口

(単位：人)

年次	総人口			0才～6才		7才～19才		20才～49才		50才～64才		65才以上		年令不詳	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
昭和50年	133,894	59,967	73,927	7,568	7,167	11,645	12,666	27,173	34,520	8,117	12,125	5,435	7,407	29	40
				14,735		24,313		61,693		20,242		12,842		69	
昭和55年	136,485	61,521	74,964	8,793	8,348	12,689	13,285	26,271	32,841	9,549	13,619	6,183	8,847	28	13
				13,142		25,994		59,112		23,168		15,030		39	

国勢調査

○人口の異動

(単位：人)

年次	増減総数	目 然 動 態			社 会 動 態			年次	増減総数	目 然 動 態			社 会 動 態		
		増減	出生	死亡	増減	転入	転出			増減	出生	死亡	増減	転入	転出
昭和54年	342	775	1,711	936	△ 433	8,565	8,998	5月	54	21	118	97	33	553	520
55	60	496	1,525	1,029	△ 436	8,230	8,666	6	△ 37	40	113	73	△ 77	523	600
58	△ 142	414	1,471	1,057	△ 556	7,929	8,485	7	△ 202	35	107	72	△ 237	471	708
								8	185	66	139	73	119	749	630
1月	△ 68	△ 14	125	139	△ 54	501	555	9	△ 9	60	133	73	△ 69	491	560
2	17	33	119	86	△ 16	492	508	10	△ 28	52	137	85	△ 80	491	571
3	△ 674	46	145	99	△ 720	1,071	1,791	11	35	19	107	88	16	454	438
4	712	26	112	86	686	1,733	1,047	12	△ 127	30	116	86	△ 157	400	557

資料…市民課

○地域別世帯数

地区	総数	野口	境川	
区	世帯数	49,475	2,804	1,356
分	人口	134,145	6,597	3,771

○年令・男女別就業者

産 業(大分類)	総 数	
	総 数	男
昭 和 50 年	104,118	44,703
就 業 者 数	62,113	34,683
昭 和 55 年	107,178	46,409
勞 働 力	65,926	36,512
就 業 者 数	63,015	34,603
第 一 次 産 業	1,685	1,840
A. 農 業	1,437	846
B. 林 業・狩猟業	32	26
C. 漁業・水産養殖業	216	168
第 二 次 産 業	10,161	7,656
D. 鉱 業	27	25
E. 建 設 業	5,562	4,855
F. 製 造 業	4,572	2,776
第 三 次 産 業	51,129	25,895
G. 卸売・小売業	19,478	9,107
H. 金融・保険業	1,911	960
I. 不 動 産 業	710	439
J. 運 輸・通 信 業	4,393	3,743
K. 電 気・ガ 斯・水 道 業	390	336
L. サ ー ビ ス 業	20,798	8,336
M. 公 務	3,449	2,974
N 分 類 不 能 の 産 業	40	12
失 業 者	2,911	1,909
非 勞 働 力	41,092	9,850

○地域別世帯数

地区	総数	野口	境川	北	青山	西	南	浜脇	石垣	南立石	鶴見	緑丘	東山	春木川	上人	亀川	朝日	その他
世帯数	49,475	2,804	1,356	2,862	3,120	3,242	2,912	2,940	4,445	3,052	5,491	1,598	231	2,356	3,471	4,177	4,868	5,288
人口	134,145	6,597	3,771	6,533	7,875	8,306	7,058	8,138	12,668	8,396	16,507	5,190	740	6,753	9,438	11,757	13,890	15,278

(単位：人)

(昭和57年10月1日住民登録人口)

○年令・男女別就業者数

産 業(大分類)	総 数		15~19才		20~29才		30~39才		40~49才		50~59才		60~64才		65才以上		年令別 就業者数	
	総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女
昭 和 50 年	104,118	44,703	59,415	3,978	5,363	9,324	12,720	9,056	11,080	8,793	10,720	5,683	8,819	2,434	3,306	5,435	7,407	50
就 業 者 数	62,113	34,683	27,430	754	1,169	8,181	6,898	8,389	5,598	8,171	6,315	4,971	4,836	1,814	1,331	2,239	1,142	50
昭 和 55 年	107,178	46,408	60,769	4,406	5,462	7,507	10,108	10,015	12,001	8,749	10,732	7,007	9,948	2,542	3,671	6,183	8,847	55
勞 働 力	85,926	36,512	29,414	55
就 業 者 数	63,015	34,603	28,412	780	1,060	6,289	6,038	9,383	6,586	8,097	6,577	6,105	5,405	1,696	1,367	2,253	1,378	55
第 一 次 産 業	1,685	1,040	645	6	1	63	22	135	96	244	164	318	228	106	66	188	10	50
A. 農 業	1,437	846	591	5	1	51	20	87	81	186	149	267	209	95	62	155	69	50
B. 林業・狩猟業	32	26	6	-	-	1	-	2	1	12	2	8	1	1	1	2	1	50
C. 漁業・水産養殖業	216	168	48	1	-	11	2	46	14	46	13	43	16	10	3	11	1	50
第 二 次 産 業	10,161	7,656	2,505	167	37	1,441	442	2,125	658	1,877	706	1,311	451	384	109	371	212	50
D. 鉱 業	27	25	2	-	-	-	1	2	-	13	-	7	-	1	-	2	-	50
E. 建 設 業	5,562	4,855	707	127	10	936	137	1,391	182	1,231	189	801	132	196	32	173	25	50
F. 製 造 業	4,572	2,776	1,796	40	27	505	304	732	476	633	517	503	319	167	77	196	26	50
第 三 次 産 業	51,129	25,895	25,234	607	1,022	4,782	5,589	7,119	5,821	5,975	5,699	4,475	4,726	1,225	1,191	1,712	1,708	50
G. 卸売・小売業	19,478	9,107	10,371	223	339	1,982	2,051	2,686	2,975	1,825	2,434	1,257	1,623	474	442	660	607	50
H. 金融・保険業	1,911	960	951	7	60	208	391	300	140	194	162	162	153	37	27	52	16	50
I. 不 動 産 業	710	439	271	2	3	24	26	70	39	62	49	106	77	59	32	116	16	50
J. 運 輸 ・ 通 信 業	4,393	3,743	650	32	87	443	205	1,205	123	1,228	125	718	94	60	12	57	10	50
K. 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	390	336	54	1	1	44	17	96	16	75	7	104	10	6	1	10	1	50
L. サ ー ビ ス 業	20,798	8,306	12,462	145	526	1,403	2,770	2,023	2,413	1,728	2,818	1,736	2,690	542	650	1,759	655	50
M. 公 務	3,449	2,974	475	197	6	678	109	739	115	863	104	392	79	47	27	58	55	50
N 分 類 不 能 の 産 業	40	12	28	-	-	3	5	4	11	1	8	1	2	1	1	1	1	50
失 業 者	2,911	1,909	1,002	50
非 勞 働 力	41,092	9,850	31,242	50

昭和55年国勢調査

資料…企画課

(単位：人)

65才以上		年令不詳	
男	女	男	女
5,435	7,407	29	40
12,842		69	
6,183	8,847	26	13
15,030		39	

国勢調査

(単位：人)

社 会 動 態			
死亡	増減	転入	転出
97	33	553	520
73	△ 77	523	600
72	△ 237	471	708
73	119	749	630
73	△ 69	491	560
85	△ 80	491	571
88	16	454	438
86	△ 157	400	557

資料…市民課

○昭和57年度各会計別歳入歳出予算(当初予算)
〔一般会計〕

歳入予算額			歳出予算額		
250億2,100万円			250億2,100万円		
科 目	当初予算額	構成比	科 目	当初予算額	構成比
	千円	%		千円	%
市 税	9,480,327	37.9	議 会 費	345,586	1.4
地 方 課 与 税	180,000	0.7	総 務 費	3,374,710	13.5
娯楽施設利用税交付金	32,480	0.1	民 生 費	7,728,496	30.9
自動車取得税交付金	100,000	0.4	衛 生 費	1,146,221	4.6
国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,546	0.0	労 働 費	601,195	2.4
地 方 交 付 税	4,100,000	16.4	農 林 水 産 業 費	619,624	2.5
交通安全対策特別交付金	21,000	0.1	商 工 費	606,193	2.4
分担金及び負担金	222,194	0.9	温 泉 費	250,922	1.0
使用料及び手数料	745,223	3.0	観 光 費	432,358	1.7
国 庫 支 出 金	6,095,071	24.4	土 木 費	2,736,141	10.9
県 支 出 金	621,869	2.5	消 防 費	891,846	3.6
財 産 取 入	513,140	2.1	教 育 費	3,929,663	15.7
寄 附 金	145	0.0	災 害 復 旧 費	4,076	0.0
繰 入 金	162,619	0.6	公 債 費	2,080,968	8.3
繰 越 金	1	0.0	諸 支 収 金	73,001	0.3
諸 取 入	1,859,085	7.4	予 備 費	200,000	0.8
市 債	876,300	3.5			

〔特別会計〕

会 計 名	歳入予算額	歳出予算額
	273億9,676万円	273億9,676万円
	千円	千円
国民健康保険事業会計	5,834,300	5,834,300
農 業 共 済	41,100	41,100
と 畜 場	12,500	12,500
観 覧 輪	15,066,000	15,066,000
内 国 際 観 光 会 館	169,800	169,800
交 通 災 害 共 済	48,100	48,100
海 岸 整 備	2,057,700	2,057,700
公 共 用 地 先 行 取 得	58,100	58,100
国 民 宿 舎	84,400	84,400
公 共 下 水 道	2,269,200	2,269,200
石垣第二土地区画整理宅地造成	55,200	55,200
石垣土地区画整理第一I区清算	160	160
地方卸売市場	1,690,900	1,690,900
浜臨A街区市街地再開発	9,300	9,300

○昭和56年度各会計別歳入歳出決算状況
〔一般会計〕

歳入決算額			歳出決算額		
266億6,877万6千円			263億1,552万9千円		
科 目	収入済額	構成比	科 目	支出済額	構成比
	千円	%		千円	%
市 税	8,654,103	32.5	議 会 費	336,303	1.3
地 方 課 与 税	188,740	0.7	総 務 費	3,978,607	15.1
娯楽施設利用税交付金	39,856	0.1	民 生 費	7,897,248	30.0
自動車取得税交付金	112,271	0.4	衛 生 費	1,102,390	4.2
国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,546	0.0	労 働 費	743,568	2.8
地 方 交 付 税	4,139,208	15.5	農 林 水 産 業 費	681,603	2.6
交通安全対策特別交付金	24,782	0.1	商 工 費	607,396	2.3
分担金及び負担金	280,662	1.1	温 泉 費	233,919	0.9
使用料及び手数料	745,952	2.8	観 光 費	432,875	1.7
国 庫 支 出 金	6,554,387	24.6	土 木 費	4,143,128	15.7
県 支 出 金	861,337	3.2	消 防 費	858,678	3.3
財 産 取 入	402,591	1.5	教 育 費	3,143,028	12.0
寄 附 金	102,987	0.4	災 害 復 旧 費	35,724	0.1
繰 入 金	268,475	1.0	公 債 費	2,063,402	7.8
繰 越 金	295,354	1.1	諸 支 収 金	57,660	0.2
諸 取 入	2,457,425	9.2	予 備 費	—	—
市 債	1,529,100	5.8			

〔特別会計〕

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
	238億7,155万円	242億1,571万6千円
	千円	千円
国民健康保険事業会計	5,412,682	5,412,682
農 業 共 済	37,673	30,112
と 畜 場	12,798	12,798
内 観 覧 輪	14,553,851	14,553,851
国 際 観 光 会 館	152,600	160,541
交 通 災 害 共 済	50,285	30,499
海 岸 整 備	605,437	672,928
公 共 用 地 先 行 取 得	102,271	102,271
国 民 宿 舎	76,817	76,817
公 共 下 水 道	2,173,111	2,466,816
石垣第二土地区画整理宅地造成	60,049	62,425
石垣土地区画整理第一I区清算	475	475
地方卸売市場	633,501	633,501

○観光客の1

区 分	1
昭和54年計	994,696
55	893,707
56	855,487
一 般	849,344
修 旅	6,153
月 別 比	7.07%

○観光客の1

区 分	年
宿 泊 客	
日 帰 客	
計	

○宿泊施設

区 分	軒数
民 営 宿 泊 施 設	667
ホ テ ル	22
旅 館	504
民 宿	8
貸 間	46
寮 保養 所 等	87

観光

入歳出決算状況

歳出決算額			
263億1,552万9千円			
区分	科目	支出額	構成比
		千円	%
5	議会費	336,303	1.3
7	総務費	3,978,607	15.1
1	民生費	7,897,248	30.0
4	衛生費	1,102,390	4.2
0	労働費	743,568	2.8
5	農林水産業費	681,603	2.6
1	商工費	607,396	2.3
1	温泉費	233,919	0.9
8	観光費	432,875	1.7
6	土木費	4,143,128	15.7
2	消防費	858,678	3.3
5	教育費	3,143,028	12.0
4	災害復旧費	35,724	0.1
0	公債費	2,063,402	7.8
1	諸支収金	57,660	0.2
2	子備費	-	-

歳入決算額		歳出決算額	
238億7,155万円		242億1,571万6千円	
千円		千円	
5,412,682	5,412,682		
37,673	30,112		
12,798	12,798		
14,553,851	14,553,851		
152,600	160,541		
50,285	30,499		
605,437	672,928		
102,271	102,271		
76,817	76,817		
2,173,111	2,466,816		
60,049	62,425		
475	475		
633,501	633,501		

○観光客の年間月別入込状況

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	前年対比
昭和54年計		994,696	914,017	1,124,646	1,032,986	1,179,862	892,868	964,148	1,231,162	916,920	1,085,473	1,093,459	850,370	12,200,807
	55	893,707	866,105	1,098,246	1,043,284	1,225,583	906,010	933,850	1,264,008	931,654	1,126,508	1,086,952	798,435	12,174,342
	56	855,497	807,414	1,113,503	1,022,332	1,239,759	910,319	955,299	1,204,602	950,743	1,141,383	1,107,736	797,066	12,105,605
	一般	849,344	797,975	1,076,573	971,892	1,099,587	856,260	905,567	1,183,937	916,846	1,031,013	1,037,299	789,109	12,515,402
	修旅	6,153	9,439	36,930	50,440	140,172	54,079	49,732	20,665	33,897	110,380	70,437	7,959	1,990,203
月別比		7.07%	6.67%	9.20%	8.44%	10.24%	7.52%	7.89%	9.95%	7.85%	9.34%	9.15%	6.68%	100%

○観光客の宿泊状況

区分	55年 (A)		56年 (B)		増減(B-A)	前年対比
	人員	比率	人員	比率		
宿泊客	5,159,058	42.4	4,940,423	39.8	△ 218,635	95.76
日帰客	7,015,284	57.6	7,165,262	60.2	149,978	102.14
計	12,174,342	100	12,105,685	100	△ 68,657	99.44

○宿泊施設

昭和56年12月現在

民営宿泊施設			公的宿泊施設		
区分	軒数	収容人員	区分	軒数	収容人員
総数	667	44,647	総数	3	353
ホテル	22	10,000	国民宿舎	1	102
旅館	504	30,160	ユースホステル	1	60
民宿	8	250	簡易保険郵便年金保養センター	1	191
貸間	46	1,350			
保養所等	87	2,887			

○観光客消費動向

区分	54年		55年		増減	前年対比
	人員	消費額	人員	消費額		
計	12,280	108,026,016	12,174	110,910,025	2,884,009	107.70
宿泊	5,256	103,627,001	5,159	66,740,566	△ 36,886,435	64.54
日帰	7,024	4,399,015	7,015	44,169,459	40,770,444	102.55
1人当り平均消費額		8,796		9,110	314	103.70

○温泉の状況

(単位：ℓ/分)

年度	源泉総数	枯湯源泉数	利用源泉数・湧出量						未利用源泉数・湧出量						温度別源泉数			
			自噴		動力		計		自噴		動力		計		25℃未満	25℃以上42℃未満	42℃以上	噴気
			孔数	湧出量	孔数	湧出量	孔数	湧出量	孔数	湧出量	孔数	湧出量	孔数	湧出量	孔数	湧出量	孔数	湧出量
昭和54年	4,041	1,275	643	12,739	1,926	72,074	2,569	84,813	85	1,487	112	3,231	197	4,718	—	226	2,180	360
55	3,903	1,042	655	13,940	1,913	72,095	2,568	86,035	134	887	159	4,408	293	5,295	—	241	2,229	380
56	3,845	977	640	13,583	1,913	71,778	2,561	85,361	134	867	172	4,353	306	5,220	—	242	2,236	377

資料…大分県別府保健所

○事業所数・従業

産業(大分類)別	事業所数	従業者数
総数	8	8
A 農業		
B 林業・狩猟業		
C 漁業・水産養殖業		
D 鉱業		
E 建設業		
F 製造業		
G 卸売業・小売業	4	
H 金融・保険業		
I 不動産業		
J 運輸・通信業		
K 電気・ガス・水道業		
L サービス業	2	

○温泉療養と温熱利用施設

温泉都市別府では市内各所に温泉を利用した療養所や研究所があり、近代的な温泉治療及び新しい温泉熱利用についてあらゆる研究がおこなわれている。

温泉利用施設一覧表

施設名	所在地 TEL	備考
京都大学地球物理学研究所	大字別府3088の7 ☎22-0713	大正13年、当時の京都帝国大学理学部付属として設立。研究科目は気象学、海洋学、地質学、地震学など。地球物理学的な温泉の研究を行っている。博物資料館もある。
九州大学生体防衛医学研究所	大字鶴見原4546番地 ☎24-5301	温泉地の気候を利用しての、気候内科があり、気圧をコントロールできる気象室等も完備。9万9千平方に及ぶ治療園がある。
国立別府病院	大字内藤1473番地 ☎67-1111	神経痛、リウマチ、高圧症などに特効のある鉱泥による温熱療法
別府整肢園	大字鶴見1075番地の1 ☎22-4185	脱臼・自由児の福祉施設。歩行浴・浴等の温泉治療と理学療法
原爆被害者別府温泉利用研究所	鶴見区小倉4組 ☎21-3300	温泉は放射能障害に有効とされるが、この地の温泉は特に著しい治療効果をあげている。
国立西別府病院	荘園町6組 ☎24-1221	軽症結核患者の回復期に温泉を利用。
国立別府重度障害者センター	雨莊園町2組 ☎21-0181	身体障害者のための電気治療、泉浴、歩行浴などの温泉治療も行う。
新別府病院	大字鶴見3898番地 ☎22-0391	理学療法、温泉治療の設備がある。
大分県温泉熱利用農業研究所	大字鶴見710番地 ☎66-0793	温泉熱を利用して、花き、花木類の育種や栽培研究を行っている。植物園は一般の参観に供している。

○別府主要温泉適応症一覧表

温泉名	適応症	入浴 効果		有効○ 著効△	
		虚貧弱	リウマチ、神経痛、骨血痛	神経痛、腰痛、肩痛、頭痛	心臓病、糖尿病、血尿、尿管結石
派瀬高等温泉	単純泉	○	△		
浜瀬温泉		○	△		
紙屋温泉		○	△		
寿温泉					◎
柳温泉					◎
楠温泉		○	△		◎
田の湯温泉					◎
不老泉		○	△		○
北町温泉	含土類	○△	○		△
海門寺温泉	含塩泉	○	○	△△	△
弓松温泉	含塩泉	○	○	△△	△△
竹瓦温泉	一(含鉄)	○△	○		
二条温泉	含食塩	○		△△	△
的ヶ浜温泉	重曹泉	○		△△	△△
庵園温泉	含食塩土類	○		△△	△△
永石温泉	重曹泉	○		△△	△△
野口白湯	単純硫化水素泉		◎	○	◎
観海寺温泉	単純泉		○	△△	△
薬師湯				△△	△
白湯	酸性硫化水素泉		○		◎
堀田温泉	単純硫化水素泉	○	◎	○	○
鉄輪むし湯	甲純泉		◎	◎	
熱の湯			○	○	○

資料…九州大学生体防衛医学研究所

○温泉施設(市有)

浴場	区分	普通浴場	蒸湯	計
市有	市営有料温泉	7	1	8
市有	市営無料温泉	7		7
市有	貸付温泉	2		2
市有	区営温泉	59		59
計		75	1	76

※旅館及民間浴場は含まれない。資料…温泉課

○経営組織別事業

産業別	事業所数	従業者数
昭和50年	8,825	8,
53	9,671	9,
56	9,989	9,
農業		
林業・狩猟業	13	
漁業・水産養殖業		
鉱業	4	
建設業	579	
製造業	461	
卸売業・小売業	4,860	4,
金融・保険業	143	
不動産業	860	
運輸・通信業	248	
電気・ガス・水道業	13	
サービス業	2,762	2,
公務	26	

経 済

○事業所数・従業員数の推移

産業(大分類)別	昭 和 50 年			昭 和 53 年			昭 和 56 年			業 種 別
	事業所数	従 業 者 数		事業所数	従 業 者 数		事業所数	従 業 者 数		
		総 数	内常雇		総 数	内常雇		総 数	内常雇	
総 数	8,825	54,561	30,982	9,644	58,992	34,427	9,943	57,164	33,423	
A 農 業	8	52	18							
B 林 業・狩猟業	4	176	36	14	131	67	13	98	41	
C 漁業・水産養殖業	1	5	4							
D 鉱 業	3	23	19	4	35	24	4	62	35	
E 建 設 業	550	4,882	2,552	581	5,100	3,061	579	4,512	2,384	
F 製 造 業	507	3,595	2,264	510	3,880	2,592	461	3,372	2,252	
G 卸売業・小売業	4,394	18,331	9,568	4,785	19,895	10,545	4,860	20,572	11,132	
H 金融・保険業	139	1,545	1,392	145	1,887	1,738	143	1,777	1,698	
I 不 動 産 業	450	878	284	698	1,115	201	860	1,451	317	
J 運 輸 ・ 通 信 業	209	4,089	2,926	238	4,077	2,943	248	3,510	2,341	
K 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	16	415	222	13	386	198	13	378	193	
L サ ー ビ ス 業	2,544	20,570	11,697	2,656	22,486	13,058	2,762	21,432	12,610	

■事業所数・従業員数については公営の公務を除き、常雇従業員数は民営の事業所のみである。(昭和56年事業所統計調査)

(単位: 人/年)

出 量	温 度 別 源 泉 数			
	25℃未 満	25℃以上 42℃未 満	42℃以 上	噴 気
718	—	226	2,180	360
295	—	241	2,229	360
220	—	242	2,236	377

資料…大分県別府保健

○温泉施設(市有)

浴 場	区 分	計		
		普通 浴場	蒸 湯	計
市 有	有	7	1	8
市 営	有	7		7
市 営	無料温泉			
市 有	貸付温泉	2		2
市 有	区営温泉	59		59
計		75	1	76

※旅館及民間浴場は含まれない。
資料…温泉課

○経営組織別事業所数・従業員数

産 業 別	事業 所数	種 別		従 業 者 数	種 別	
		民 営	公 営		民 営	公 営
昭 和 50 年	8,825	8,668	157	54,561	48,613	5,948
53	9,671	9,489	182	62,222	53,547	8,675
56	9,969	9,794	175	60,225	52,547	7,678
農 業	13	10	3	98	82	16
林 業・狩猟業						
漁業・水産養殖業						
鉱 業	4	4	—	62	62	—
建 設 業	579	578	1	4,512	4,502	10
製 造 業	461	461	—	3,372	3,372	—
卸 売 業・小 売 業	4,860	4,858	2	20,572	20,530	42
金 融 ・ 保 險 業	143	143	—	1,777	1,777	—
不 動 産 業	860	858	2	1,451	1,417	34
運 輸 ・ 通 信 業	248	228	20	3,510	2,698	812
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	13	4	9	378	200	178
サ ー ビ ス 業	2,762	2,650	112	21,432	17,907	3,525
公 務	26	—	26	3,061	—	3,061

(昭和56年事業所統計調査)

○規模別事業所数・従業員数

産 業 (大分類)	総 数		1 人 ~ 29 人		30 人 以 上	
	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
昭 和 50 年	8,668	48,613	8,405	27,357	263	21,256
53	9,489	53,547	9,266	36,423	223	17,124
56	9,794	52,547	9,588	36,565	206	15,982
農 業	10	82	10	82	—	—
林 業・狩猟業						
漁業・水産養殖業						
鉱 業	4	62	4	62	—	—
建 設 業	578	4,502	561	3,508	17	994
製 造 業	461	3,372	445	2,532	16	840
卸 売 業・小 売 業	4,858	20,530	4,804	17,241	54	3,019
金 融 ・ 保 險 業	143	1,777	128	1,612	15	165
不 動 産 業	858	1,417	857	1,370	1	47
運 輸 ・ 通 信 業	228	2,698	206	1,739	22	959
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	4	200	2	8	2	192
サ ー ビ ス 業	2,650	17,907	2,549	10,041	101	7,866

(昭和56年事業所統計調査)

○県下各市別・産業分類別事業所数

各 市 別		昭和56年事業所統計調査											
		総 数	農林水産業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	卸 売 業 小 売 業	金 保 険	融 資 業	不 動 産 業	運 輸 通 信 業	電 気 ・ ガ ス 水 道 業	サ ー ビ ス 業
県 計		66,452	426	93	5,901	4,416	33,124	1,044		2,028	1,606	143	17,671
市 計		49,557	205	66	3,877	3,265	25,251	906	1,943	1,107	74	12,883	
1 大 分 市		17,511	46	21	1,488	935	9,152	390	620	409	24	4,426	
2 別 府 市		9,843	13	4	579	461	4,860	143	860	248	13	2,762	
3 中 津 市		4,071	14	—	267	291	2,231	98	82	57	5	1,026	
4 日 田 市		4,599	15	9	374	624	2,108	76	265	62	6	1,060	
5 佐 伯 市		3,329	16	2	239	234	1,776	63	38	107	4	850	
6 臼 杵 市		2,043	11	2	205	184	1,013	31	10	47	3	537	
7 津 久 見 市		1,556	3	21	110	87	657	23	22	49	3	381	
8 竹 田 市		1,456	20	4	146	79	753	15	10	28	5	402	
9 豊 後 高 田 市		1,338	8	2	119	94	673	22	8	26	3	383	
10 杵 築 市		1,101	15	—	111	70	569	12	11	17	4	292	
11 宇 佐 市		2,610	44	1	239	212	1,259	33	17	57	4	744	

資料…企調課

○飲食店数・従業員数

産業(小分類)	区 分	
	昭 和	51 年
1 食 堂	51	—
2 日 本 料 理 店	—	54
3 西 洋 料 理 店	—	—
4 中 華 料 理 店	—	—
5 そ ば ・ う どん 店	—	—
6 す し 店	—	—
7 料 理 ・ 割 烹 店	—	—
8 喫 茶 店	—	—
9 そ の 他 の 飲 食 店	—	—

※この表は飲食店のうち

○商業の推移

産 業 (中分類)	昭和 51 年				昭和 54 年				昭和 57 年			
	商 店 数	売 場 面 積	従 業 者 数	商 品 販 売 額	商 店 数	売 場 面 積	従 業 者 数	商 品 販 売 額	商 店 数	売 場 面 積	従 業 者 数	商 品 販 売 額
総 卸 売 業	4,119	129,369	16,643	15,104,695	4,329	148,147	14,150	18,567,455	4,039	138,691	15,317	22,216,342
卸 売 業	335	—	3,188	6,977,896	355	—	2,900	8,924,790	423	—	3,119	10,168,541
代 理 商 ・ 仲 立 商 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 売 業	3,784	129,369	13,455	8,126,799	3,974	148,147	11,250	9,642,665	3,616	138,691	12,198	12,047,801
各 種 商 品 小 売 業	3	13,270	428	909,969	4	15,352	446	1,069,221	7	18,264	575	1,494,963
織 物 ・ 衣 服 身 の 廻 り 品 小 売 業	326	16,748	1,106	672,228	321	16,052	987	777,158	330	14,426	931	801,223
飲 食 料 品 小 売 業	1,135	49,926	3,207	2,440,793	1,139	59,390	3,355	3,206,744	1,153	53,852	3,605	3,741,363
飲 食 店	1,305	—	4,807	1,070,032	1,454	—	2,523	775,062	924	—	2,500	881,317
目 動 車 ・ 自 転 車 小 売 業	64	6,951	421	696,348	62	1,834	454	895,932	88	1,534	615	1,300,667
家 具 ・ 建 具 ・ 什 器 小 売 業	222	17,168	843	665,143	239	21,775	841	827,966	249	21,046	847	980,605
そ の 他 の 小 売 業	729	25,304	2,643	1,672,286	755	33,744	2,644	2,090,582	865	29,569	3,125	2,847,658

※ 飲食店のうち、従業者数年間販売額はバー、キャバレー、ナイトクラブ、酒場、ビヤホールを除く。昭和57年は公表に先だち県が集計したもの。(概数)

○製造業の推移

産 業 (中分類)	昭和 54 年			昭和 55 年			昭和 56 年		
	事業所数	従業者数	出荷額	事業所数	従業者数	出荷額	事業所数	従業者数	出荷額
総 数	498	3,250	1,853,329	475	3,143	2,035,544	218	2,549	1,772,517
食 料 品	177	1,171	793,477	165	1,104	822,826	63	900	673,972
織 維 ・ 工 業 製 品	2	X	X	2	X	X	—	—	—
衣 服 そ の 他 の 織 維 製 品	3	X	X	3	6	X	—	—	—
木 材 ・ 木 製 品	109	477	168,894	101	440	164,349	30	303	138,493
家 具 ・ 装 備 品	56	286	114,942	59	312	146,533	23	228	113,783
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	19	122	55,460	17	116	74,759	10	96	64,754
印 刷 ・ 出 版 ・ 同 関 連 品	37	407	188,771	36	419	208,879	21	368	192,755
化 学 工 業 製 品	4	42	25,351	4	39	26,881	2	X	X
な め し か わ ・ 同 製 品 ・ 毛 皮	—	—	—	—	—	—	1	X	X
薬 品 ・ 土 石 製 品	8	60	62,114	8	53	65,784	4	46	65,235
鉄 鋼	4	24	61,015	4	55	120,444	1	X	X
金 属 製 品	35	243	195,493	32	211	197,467	21	216	209,508
一 般 機 械 器 具	4	19	10,151	4	19	16,191	2	X	X
電 気 機 械 器 具	—	—	—	1	X	X	1	X	X
電 機 密 器 具	3	148	75,657	2	X	X	2	X	X
そ の 他	37	239	99,504	37	210	100,813	17	157	90,129

※56年は4人以上の事業所

○金融機関の状況

年 次	区 分	
	総 数	銀 行
昭和51年	37	11
52	39	12
53	40	12
54	40	12
55	42	13
56	44	13

昭和56年事業所統計調査

運輸通信業	電気・ガス 水道業	サービス業
1,606	143	17,671
7,107	74	12,863
409	24	4,426
248	13	2,782
57	5	1,026
62	6	1,060
107	4	850
47	3	537
49	3	381
28	5	402
26	3	383
17	4	292
57	4	744

資料…企商課

(単位：㎡・万円) 商業統計調査

昭和57年			
数	売場面積	従業者数	商品販売額
139	138,691	15,317	22,216,342
123	...	3,119	10,168,541
423	...	3,119	10,168,541
—	—	—	—
316	138,691	12,190	12,047,801
7	18,264	575	1,494,963
330	14,426	931	801,228
153	53,852	3,605	3,741,363
324	—	2,500	881,317
88	1,534	615	1,300,667
249	21,046	847	980,605
365	29,569	3,125	2,847,658

和57年は公表に先だち県が集計したもの。(概数)

(単位：人・万円) 各年工業統計調査

昭和56年		
所数	従業者数	出荷額
218	2,549	1,772,517
83	900	673,972
—	—	—
—	—	—
30	303	138,493
23	228	113,783
10	86	64,754
21	368	192,755
2	X	X
1	X	X
4	46	65,235
1	X	X
21	216	209,508
2	X	X
1	X	X
2	X	X
17	157	90,129

※56年は4人以上の事業所

○飲食店数・従業員数および年間販売額 (単位：人・万円)

産業(小分類)	区分		商店数	従業者数	年間販売額
	昭和	57年			
1 食堂	51	57	903	2,652	603,354
2 日本料理店	54	57	915	2,523	775,062
3 西洋料理店	57	57	924	2,500	881,317
4 中華料理店	57	57	924	2,500	881,317
5 そば・うどん店	57	57	924	2,500	881,317
6 すし店	57	57	924	2,500	881,317
7 料理・割烹店	57	57	924	2,500	881,317
8 喫茶店	57	57	924	2,500	881,317
9 その他の飲食店	57	57	924	2,500	881,317

※この表は飲食店のうちバー、キャバレー、ナイトクラブ、酒場、ピヤホールを除いたもの
昭和57年商業統計調査(概数)

○県下各市別・飲食店・従業者数年間販売額

市別	昭和57年		
	飲食店数	従業者数	年間販売額
県計	4,724	15,130	23,940,446
市計	3,794	12,500	17,924,776
1 大分市	1,447	5,384	8,208,002
2 別府市	924	2,500	3,117,317
3 中津市	289	1,096	1,458,252
4 日田市	261	882	1,024,760
5 佐伯市	229	705	1,285,491
6 臼杵市	140	454	1,177,743
7 津久見市	103	277	1,098,559
8 竹田市	98	315	1,083,673
9 豊後高田市	58	171	1,041,247
10 杵築市	75	224	1,177,698
11 宇佐市	170	492	1,159,349

(単位：百万円) 資料…商業統計

○金融機関の状況

年次	店舗数						従業者数					
	総数	銀行	相互銀行	信用組合 金庫	労働金庫	農協	総数	銀行	相互銀行	信用組合 金庫	労働金庫	農協
昭和51年	37	11	8	13	1	4	779	236	142	344	116	40
52	39	12	9	13	1	4	776	230	141	346	116	40
53	40	12	9	14	1	4	804	241	142	360	116	40
54	40	12	9	14	1	4	805	239	140	362	116	40
55	42	13	10	14	1	4	819	246	147	366	116	40
56	44	13	11	15	1	4	819	245	146	369	116	40

資料…大分県銀行協会、大分県労働金庫、別府市農業協同会

○産業別市内純生産

項目	実額(百万円)		構成比(%)		対前年度比
	53年	54年	53年	54年	
総額	138,920	147,031	100.0	100.0	107.4
1 農業	817	784	0.6	0.5	96.0
2 林業	439	458	0.3	0.3	104.3
3 水産	837	633	0.6	0.4	75.6
4 鉱業	-	-	-	-	-
5 建設業	13,519	11,831	9.9	8.0	87.5
6 製造業	6,582	6,907	4.8	4.7	104.9
7 卸売・小売業	35,781	38,459	26.1	26.2	107.5
8 金融・保険・不動産業	12,075	12,287	8.8	8.4	101.8
9 運輸・通信業	9,973	9,275	7.3	6.3	93.0
10 電気・ガス・水道業	2,040	1,710	1.5	1.2	83.8
11 サービス業	47,674	55,970	34.8	38.1	117.4
12 公務	12,981	14,399	9.5	9.8	110.9
(控除) 掃蕩利子	5,798	5,682	4.2	3.9	98.0

資料…県統計課

○市民所得の分配

項目	実額(百万円)		構成比(%)		対前年度比
	53年	54年	53年	54年	
総額	150,896	164,853	100.0	100.0	109.2
雇用者所得	99,290	106,343	65.8	64.5	107.1
財産所得	14,027	16,789	9.3	10.2	119.7
企業所得	41,050	45,688	27.2	27.7	113.3
(控除)一般財政消費者員債利子等	3,471	3,967	2.3	2.4	114.3

資料…県統計課

○住宅の種類・所有関係

住宅の種類 所有の関係	住宅数
住宅総数	43,000
持ち家	18,800
借家	24,200
専用住宅	39,400
持ち家	16,600
借家	22,700
農林漁業併用住宅	10
店舗その他の併用住宅	3,500
持ち家	2,100
借家	1,400

○都市公園

個所	総数		近隣	
	面積	個所	面積	個所
26	24.34	4	5.50	1

○消費者物価指数

昭和55年を100とする

年月分	食										住										光熱・水道				家家具		被服		保健医療		交通通信		教育		教養娯楽		諸雑費	
	合	穀類	魚介類	肉類	乳卵類	野菜類	果物	油調味料	菓子類	調理食品	飲料類	酒類	外食	家具	設備修繕	光熱	電気代	ガス代	水道料	家具用品	被服	被服	医療	交通	通信	教育	授業料等	教養娯楽	雑費	たばこ								
昭和56年	104.5	105.0	106.3	105.6	103.6	103.4	100.9	113.9	105.3	107.2	100.8	107.1	108.3	104.2	105.2	106.0	104.3	106.7	107.9	106.3	102.8	104.7	103.1	103.0	102.6	106.9	105.8	104.7	104.0	106.1								

※この表は消費者物価指数年報(大分市)により作成したものである。資料…県統計課

○地域別10大費目指数

56年平均

地域	総合	対前年比(%)	食料										住居		光熱・水道		家具・家事用品		被服及び履き物		保健医療		交通通信		教育		教養娯楽		諸雑費		持家の掃蕩家賃を含む総合					
			食料	住居	光熱	水道	家具	家事用品	被服	履き物	保健	医療	交通	通信	教育	教養	娯楽	諸雑	費	持家	掃蕩	家賃	含む	総合												
全国	104.9	4.9	105.3	104.0	107.7	104.5	104.0	102.8	103.4	107.5	105.0	104.5	104.9																							
地方	北海道	105.3	5.3	106.0	105.4	106.8	105.7	104.6	102.1	103.0	107.3	105.1	104.9																							
	東北	105.4	5.4	105.9	104.1	107.0	104.5	106.6	103.3	103.4	107.7	105.2	103.9																							
	関東	105.1	5.1	105.7	103.8	107.5	104.2	104.4	102.5	103.5	107.7	104.8	104.5																							
	北陸	105.2	5.2	105.7	104.7	107.8	105.2	103.7	103.0	103.0	109.9	104.9	104.6																							
	東海	104.9	4.9	105.2	103.0	107.7	104.0	104.2	103.5	103.6	106.3	105.4	104.0																							
	近畿	104.8	4.8	104.8	104.9	108.0	104.5	102.9	102.7	103.8	107.6	105.4	104.7																							
	中国	104.7	4.7	105.0	103.4	108.3	105.0	103.9	103.7	103.2	105.9	104.4	105.0																							
	四国	104.4	4.4	104.4	103.6	106.1	104.8	104.0	102.9	102.6	109.7	104.7	104.1																							
九州	104.7	4.7	104.8	104.1	109.0	104.9	102.9	102.8	103.0	107.5	104.9	104.0																								
沖縄	104.6	4.6	104.4	102.6	110.6	104.5	102.4	102.1	103.5	112.0	103.6	104.0																								
大分	104.5	4.5	105.0	105.2	106.7	104.7	103.1	103.0	102.6	106.9	104.7	104.0																								

資料…県統計課

○下水道の概況

年度	下水	
	下水処理場	ポンプ
昭和53年	2	2
54	2	2
55	2	3
56	1	5

○じんかい・し尿処理

年次	じんかい		
	総数	堆肥化	焼
昭和53年	50,836	5,106	38
54	50,686	-	41
55	46,619	-	38
56	49,196	-	40

生活環境

○住宅の種類・所有関係の別・在宅数・世帯数および面積

昭和53年住宅統計調査

住宅の種類 所有の関係	住宅数	世帯数	世帯人員	1住宅あたり 居住室数	1住宅あたり 畳数	1住宅あたり 延面積	1人あたり 畳数
住宅総数	43,000	43,300	125,600	3.93	21.81	65.08	7.46
持ち家	18,800	19,100	65,600	5.44	31.66	100.25	9.07
借家	24,200	24,300	60,100	2.75	14.15	37.71	5.69
専用住宅	39,400	39,700	113,500	3.90	21.63	62.24	7.50
持ち家	16,600	16,900	57,600	5.47	31.88	96.90	9.22
借家	22,700	22,800	55,900	2.75	14.12	36.83	5.73
農林漁業併用住宅	100	100	300	5.38	28.19	82.66	6.54
店舗その他の併用住宅	3,500	3,600	11,900	4.17	23.66	96.22	7.04
持ち家	2,100	2,100	7,700	5.12	29.90	127.24	8.06
借家	1,400	1,400	4,100	2.79	14.67	51.46	5.13

(単位：㎡) 資料…企画課

○年次別配水量の状況

年次	総配水量	1日最大 配水量	1日平均 配水量	1日1人 最大配水	1日1人 平均配水
昭和52年	24,652,391	82,051	67,541	625	525
53	25,297,478	82,560	69,308	626	525
54	24,596,061	82,201	67,944	621	508
55	23,511,856	74,707	64,416	566	477
56	22,796,096	80,188	62,455	608	477

昭和56年12月31日現在 給水人口 131,370人 資料…水質課

○都市公園

(単位：ha) 昭和57年3月31日現在

総数		近隣		総合		児童		特殊		緑地	
個所	面積	個所	面積	個所	面積	個所	面積	個所	面積	個所	面積
26	24.34	4	5.50	4	12.50	15	4.76	1	0.97	2	0.61

資料…公園緑地課

○下水道の概況

(単位：m・箇・ha)

年度	下水道施設					管渠整備 (布設)面積
	下水処理場	ポンプ場	管渠延長	マンホール	汚水樹	
昭和53年	2	2	55,470.0	1,370	4,172	337.95
54	2	2	70,773.5	1,786	5,178	393.2
55	2	3	73,800.0	2,010	5,825	442.0
56	1	5	81,794.0	2,214	6,067	485.0

資料…下水道課

○じんかい・し尿処理状況

(単位：トンℓ)

年次	じんかい処理場				し尿処理量				
	総数	堆肥化	焼却	埋立	総数	汲取	浄化槽	農村還元	公共下水道
昭和53年	50,836	5,106	38,405	7,325	41,728	13,741	19,895	—	8,092
54	50,686	—	41,341	9,345	42,663	13,427	20,462	4	8,770
55	46,619	—	38,627	7,992	42,626	12,664	20,288	—	9,674
56	49,196	—	40,316	8,880	42,917	11,001	21,335	—	10,581

資料…清掃施設課

○道路

年度	延長	巾員別延長			舗装延長	非舗装延長	延長率
		5.5m以下	5.5~7.5m	7.5m以上			
昭和54年	725	568	98	59	1,406	119	66.0
55	726	588	92	46	1,470	116	66.5
56	732	565	98	69	1,430	293	61.0
市道	644	532	70	42	1,351	293	64.5
県道	77	33	24	20	77	—	100.0
国道	11	—	4	7	11	—	100.0

資料…監理課 九地建大分工事事務所 別冊(2)20号

○下水道の普及状況

年度	市街地区域			処理面積	利根房数	給水人口
	面積	戸数	人口			
昭和55年	2,705	46,600	127,329	442.0	6,600	69,139
56	2,705	47,885	130,200	445.0	6,750	70,139

構成比(%)		対前年度比
3年	54年	54/53
100.0	100.0	109.2
65.8	64.5	107.1
9.3	10.2	119.7
27.2	27.7	113.3
2.3	2.4	114.3

資料…県統計課

昭和55年を100とする

教育	養老	諸雑費	たばこ
106.9	105.8	104.7	106.1

資料…県統計課

56年平均

養老	諸雑費	持家の掃 ろ家賃を 含む総合
104.5	104.9	104.9
104.9	105.3	105.3
103.9	105.5	105.5
104.5	105.0	105.0
104.6	105.2	105.2
104.0	104.8	104.8
104.7	104.9	104.9
105.0	104.7	104.7
104.1	104.4	104.4
104.0	104.7	104.7
104.0	104.4	104.4
104.0	104.5	104.5

資料…県統計課

運輸・交通・治安

○国鉄各駅の乗降人員

年次・月	総 数						別 府						龜 川 乗 車	東 府 乗 車
	乗 車			降 車			乗 車			降 車				
	総 数	一 般	修 旅 (団体含む)	総 数	一 般	修 旅 (団体含む)	総 数	一 般	修 旅 (団体含む)	総 数	一 般	修 旅 (団体含む)		
昭和54年	3,193,974	3,153,456	40,518	4,173,522	4,136,784	36,738	2,531,868	2,491,350	40,518	4,173,522	4,136,784	36,738	514,768	147,338
55	3,072,378	3,034,536	37,842	4,080,566	4,046,522	34,044	2,438,576	2,400,734	37,842	4,080,566	4,046,522	34,044	496,127	137,675
56	2,890,952	2,884,291	6,661	3,820,288	3,788,429	31,859	2,288,147	2,281,486	6,661	3,820,288	3,788,429	31,859	477,627	125,178
1月	259,213	258,695	518	344,473	344,218	255	205,136	204,618	518	344,473	344,218	255	43,075	11,002
2	222,981	222,733	248	267,682	267,610	72	175,741	175,493	248	267,682	267,610	72	37,608	9,632
3	279,788	278,504	1,284	366,810	365,638	1,172	221,310	220,026	1,284	366,810	365,638	1,172	46,719	11,759
4	230,116	229,634	482	336,468	334,800	1,668	182,978	182,496	482	336,468	334,800	1,668	36,845	10,293
5	210,578	210,162	416	341,250	326,874	14,376	168,702	168,286	416	341,250	326,874	14,376	32,882	8,994
6	231,367	230,958	409	216,420	214,079	2,341	179,932	179,523	409	216,420	214,079	2,341	41,074	10,361
7	250,361	249,437	924	279,667	277,725	1,942	195,692	194,768	924	279,667	277,725	1,942	44,546	10,123
8	305,835	305,096	739	494,104	493,665	439	248,196	247,457	739	494,104	493,665	439	45,138	12,501
9	212,680	212,219	461	293,133	291,493	1,640	167,835	167,374	461	293,133	291,493	1,640	35,102	9,743
10	207,568	206,794	774	292,959	288,010	4,949	167,121	166,347	774	292,959	288,010	4,949	31,429	9,018
11	239,413	239,093	320	320,521	317,967	2,554	188,794	188,474	320	320,521	317,967	2,554	40,005	10,614
12	241,052	240,966	86	266,801	266,350	451	186,710	186,624	86	266,801	266,350	451	43,204	11,138

資料…大分鉄道管理局

○船舶・航空機の乗降人員

年次・月	総 数				関 西 汽 船		宇 和 島 運 輸		広 別 汽 船 株 式 会 社		大 分 航 空	
	船		航 空		乗 船	降 船	乗 船	降 船	乗 船	降 船	乗 客	降 客
	乗 船	降 船	乗 客	降 客	乗 船	降 船	乗 船	降 船	乗 船	降 船	乗 客	降 客
昭和54年	541,427	536,056	565,615	558,809	344,305	310,809	145,892	158,996	51,237	66,250	565,615	558,751
55	522,930	512,629	530,660	531,216	324,398	288,960	146,043	156,692	52,489	66,977	530,660	531,216
56	508,384	480,359	535,946	530,947	321,393	272,874	137,082	143,122	49,809	64,583	535,946	530,947
1月	30,115	27,617	44,339	36,841	16,749	14,412	9,166	9,243	4,200	3,962	44,339	36,841
2	24,901	25,929	36,510	35,887	12,520	12,965	9,538	9,425	2,843	3,539	36,510	35,887
3	45,255	45,475	52,336	52,024	28,932	26,599	11,746	12,454	4,577	6,422	52,336	52,024
4	42,462	39,842	44,194	42,212	26,402	21,539	12,112	13,211	3,948	5,092	44,194	42,212
5	64,607	55,964	50,319	47,638	41,856	33,743	17,790	15,552	4,961	6,669	50,319	47,638
6	37,319	38,690	36,106	36,784	26,567	26,364	7,848	8,553	2,904	3,773	36,106	36,784
7	38,966	35,822	42,001	46,391	25,939	20,836	9,556	10,335	3,471	4,651	42,001	46,391
8	73,623	69,053	62,182	60,258	45,131	39,203	20,954	21,341	7,538	8,509	62,182	60,258
9	38,121	36,576	42,112	41,568	25,283	19,685	9,098	11,411	3,740	5,480	42,112	41,568
10	55,630	42,844	49,461	49,260	37,996	22,482	12,967	13,108	4,667	7,254	49,461	49,260
11	39,070	39,060	47,496	43,736	23,610	20,527	10,293	12,893	5,167	5,640	47,496	43,736
12	18,315	23,487	28,890	38,328	10,408	14,319	6,014	5,596	1,893	3,572	28,890	38,328

資料…関西汽船・宇和島運輸・広別汽船・大分航空

○別府市内登録自動車台数

年 度	総 数	乗 用 車	貨 物 車	乗 合 用 車	特 殊 除 車	大 特 殊 車	小 型 車 輪	軽 自 動 車	原 動 機 付 自 転 車	小 型 特 殊
昭和53年	48,237	18,996	6,593	351	313	63	285	7,330	14,168	138
54	51,424	20,732	6,772	531	388	60	281	7,448	15,026	186
55	54,703	22,144	6,751	533	447	55	334	7,958	16,295	186
56	58,589	22,875	6,637	540	426	60	395	9,032	18,350	186

資料…県統計年鑑・市民視課

○交通量 国道210号線 ()

区 分	総 数	
	乗 車	軽 乗 車
昭和53年	8,081	262
54	9,150	254
55	7,894	180
56	8,021	174

別府阿蘇道路・

区 分	総 数	
	乗 車	軽 乗 車
昭和53年	483,202	397,700
54	452,381	365,900
55	432,435	347,400
56	430,884	357,838

国道10号線 (藤)

区 分	総 数	
	乗 車	軽 乗 車
昭和53年	13,069	525
54	12,503	464
55	12,933	389
56	12,883	449

国道10号線 (田)

区 分	総 数	
	乗 車	軽 乗 車
昭和53年	48,956	2,723
54	49,695	2,254
55	49,784	1,781
56	48,735	1,706

○交通事故発生状況

種 別	昭 和 55	
	件 数	死 者
総 数	698	5
大型自動車	16	—
普通自動車	528	2
特殊自動車	1	1
自動三輪車	—	—
自動二輪車	10	—
軽自動車	71	—
原付自転車	48	—
自転車その他	24	2

○交通量 国道210号線 (水分峠地点)

区 分	総 数	目 動 車 類								
		乗 用 自 動 車 類			貨 物 自 動 車 類					
		軽 乗 用	乗 用	乗 合	軽 貨 物	小 型	貨 客 車	普 通	特 殊	
昭和53年	8,081	262	4,644	326	119	435	1,190	980	125	55
54	9,150	254	5,331	325	90	589	1,230	1,245	86	76
55	7,894	180	3,546	264	104	579	1,489	1,458	274	55
56	8,021	174	3,595	300	212	583	1,423	1,483	251	50

資料…九地建大分庁事務所

別府阿蘇道路・有料道路 (水分峠～長者原)

区 分	総 数	通 行 台 数							
		小型自動車 (乗用、貨物)	普通自動車 (乗用、貨物)	乗 合 型 (その他)	軽自動車	原動機付 自転車	自 転 車	軽 車 両	回数券、バス券 付自転車
昭和53年	483,202	397,700	21,405	14,543	19,139	2,568	1,372		26,757
54	452,381	365,925	22,881	15,255	17,325	2,282	1,301		27,071
55	432,435	347,459	23,133	13,375	21,349	2,456	1,485		24,022
56	430,864	357,838(普通車)	2,331(大型車)	13,318(特大型)	27,606	2,637	1,582		25,317

※56年度からは分類が変わりました。

資料…九地建大分庁事務所

国道10号線 (藤原地点)

区 分	総 数	自 動 車 類								
		乗 用 自 動 車 類			貨 物 自 動 車 類					
		軽 乗 用	乗 用	乗 合	軽 貨 物	小 型	貨 客 車	普 通	特 殊	
昭和53年	13,069	525	6,559	354	371	605	1,489	2,455	511	269
54	12,503	464	6,298	332	447	624	1,296	2,481	361	300
55	12,933	389	5,743	383	510	803	1,687	3,022	496	310
56	12,883	449	5,831	324	516	855	1,882	2,824	403	379

資料…九地建大分庁事務所

国道10号線 (田の浦地点)

区 分	総 数	自 動 車 類								
		乗 用 自 動 車 類			貨 物 自 動 車 類					
		軽 乗 用	乗 用	乗 合	軽 貨 物	小 型	貨 客 車	普 通	特 殊	
昭和53年	48,956	2,723	30,137	731	1,350	2,890	6,511	4,068	546	782
54	49,695	2,254	30,954	695	1,517	3,077	6,508	4,182	508	1,004
55	49,784	1,781	27,816	672	2,300	4,554	7,477	4,364	1,820	1,011
56	48,735	1,706	28,519	655	2,302	4,883	7,150	3,004	1,536	940

資料…九地建大分庁事務所

○交通事故発生状況

種 別	昭 和 55 年			昭 和 56 年		
	件 数	死 者	傷 害 者	件 数	死 者	傷 害 者
総 数	698	5	976	893	8	1,188
大型自動車	16	—	30	27	—	39
普通自動車	528	2	766	591	4	824
特殊自動車	1	1	—	1	1	—
自動三輪車	—	—	—	—	—	—
自動二輪車	10	—	20	13	1	18
軽自動車	71	—	82	111	1	142
原付自転車	48	—	53	93	1	102
自転車その他	24	2	25	57	—	63

資料…別府警察署

○火災の概況

種 別	昭 和 54 年		昭 和 55 年		昭 和 56 年	
	件 数	損失額	件 数	損失額	件 数	損失額
火 災	65	2,255	55	2,468	64	2,550
森林	51	1,946	46	1,946	51	1,946
船舶	5	—	5	—	5	—
その他	—	—	—	—	—	—
被 災 世 帯	4	—	4	—	4	—
被 災 種 別	73	—	70	—	73	—
全半部	70	—	55	—	55	—
燃焼	215	—	—	—	—	—
分 類	1	—	—	—	—	—
建物	46	—	39	—	39	—
燃焼	9,834	—	—	—	—	—
燃焼	166,702	—	—	—	—	—
燃焼	165,846	—	—	—	—	—
その他	856	—	—	—	—	—

資料…別府警察署

区 分	大 分 航 空	
	乗 客	降 客
昭和53年	514,768	147,338
54	496,127	137,675
55	477,627	125,178
56	432,044	113,139

資料…大分鉄道管理局

区 分	大 分 航 空	
	乗 客	降 客
昭和53年	565,615	558,751
54	530,660	531,216
55	535,946	530,947
56	44,339	36,841
57	36,510	35,887
58	52,336	52,024
59	44,194	42,212
60	50,319	47,638
61	36,106	36,784
62	42,001	46,391
63	62,182	60,258
64	42,112	41,588
65	49,461	49,260
66	47,496	43,736
67	28,890	38,328

宇和島運輸・広別汽船・大分航空

区 分	原 動 機 付 自 転 車	
	原 動 機 付 自 転 車	小 型 特 殊
昭和53年	14,168	138
54	15,026	186
55	16,295	186
56	18,350	186

資料…県統計年鑑・市民税課

福祉・保健

○身体障害者・精神薄弱者福祉施設

(単位：人)

年次	在籍身体障害者数														精神薄弱者数	
	総数	在宅	入所・通所措置者								障害の種類別				総数	入通所措置者
			総数	授産施設	重度授産施設	療護施設	更生指導所	重度更生施設	通所授産	その他	肢体	視覚	聴・言語	内部		
昭和56年	4,445	4,378	67	8	3	18	2	14	20	2	2,555	868	670	352	155	81
軽度	1,189	1,186	3	1	1	...	1	...	743	184	262	...	34	32
中度	1,448	1,431	17	6	1	9	1	925	113	247	163	48	38
重度	1,808	1,761	47	1	2	18	1	14	10	1	887	571	161	189	73	11

資料…障害福祉課

○老人福祉

年次	老人ホーム数						療母数		入所者数			老人医療費(千円)		老人クラブ数		
	総数	養護老人ホーム		軽費老人ホーム		特別養護老人ホーム	公立	私立	総数	公立	私立	件数	金額	クラブ	人員	
		公立	私立	公立	私立	公立										私立
昭和54年	11	1	2	...	4	...	4	5	98	650	50	600	115,469	847,581	115	6,665
55	11	1	2	...	4	...	4	5	98	646	46	600	127,075	936,020	117	6,718
56	12	1	2	...	4	...	5	5	114	696	50	646	138,794	996,938	110	6,883

資料…老人福祉課

○児童福祉

(単位：人)

年次	保育所数			保母数			幼児重			母子寮入所者数		助産数
	総数	公立	私立	総数	公立	私立	総数	公立	私立	世帯	人員	出生数
昭和54年	25	11	14	155	60	95	1,840	830	1,010	30	76	22
55	25	11	14	155	60	95	1,840	830	1,010	32	76	19
56	26	11	15	158	60	98	1,900	830	1,070	37	90	19

資料…児童福祉課

○医療施設の状況

年次	病床数	
	周	人
昭和52年	1	1
53	1	1
54	1	1
55	1	1
56	1	0

○病院の状況

年次	総数
	昭和52年
53	29
54	29
55	29
56	29

○年次別死因順位

順位	昭和52年	
	死	因
1	脳血管疾患	思
2	心臓の疾患	患
3	悪性新生物	
4	不慮の事故	
5	高血圧疾患	
6	肺炎気管支	
7	老衰	
8	肝硬変	
9	自殺	
10	結核	

○医療施設の状況

年次	一般医療					歯科診療所	助産婦業	獣医療	薬局	保健センター
	病院									
	個人	法人	官公営	団体	診療所					
昭和52年	11	12	4	3	111	52	6	6	52	15
53	11	12	4	2	115	53	2	6	56	15
54	11	12	4	2	120	54	2	6	56	15
55	11	12	4	2	121	55	2	6	66	15
56	10	13	4	2	122	53	2	6	70	15

(単位：人)

精神薄弱者数

入通所措置者

352	155	81
...	34	32
163	48	38
189	73	11

資料…障害福祉課

○病院の状況

年次	病院数				病床				
	総数	精神	結核	一般	総数	精神	伝染	結核	一般
昭和52年	30	5	1	24	4,614	865	20	773	3,621
53	29	4	—	25	4,638	885	20	695	3,923
54	29	4	—	25	4,670	885	20	624	3,821
55	29	4	—	25	4,670	885	20	497	3,848
56	29	4	—	25	4,670	885	20	418	3,846

老人クラブ数

クラブ 人員

81	115	6,665
20	117	6,718
30	118	6,883

資料…老人福祉課

○年次別死因順位および死亡者数

順位	昭和52年		昭和53年		昭和54年		昭和55年	
	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数
1	脳血管疾患	213	悪性新生物	225	悪性新生物	224	悪性新生物	229
2	心臓の疾患	211	脳血管疾患	214	心疾患	191	心疾患	215
3	悪性新生物	209	心臓の疾患	202	脳血管疾患	187	脳血管疾患	202
4	不慮の事故	37	肺炎及び気管支炎	50	肺炎及び気管支炎	48	肺炎及び気管支炎	48
5	高血圧疾患	35	不慮の事故	43	高血圧性疾患	33	肝硬変	35
6	肺炎気管支	34	高血圧性疾患	36	肝硬変	33	自決	30
7	老衰	28	肝硬変	35	自決	32	不慮の事故	34
8	肝硬変	27	自決	35	不慮の事故	30	老衰	28
9	自決	22	老衰	33	結核	26	高血圧性疾患	22
10	結核	18	結核	21	老衰	20	胃腸科	18

(単位：人)

所者数 助産数

人員 出生数

76	22
76	19
90	19

資料…児童福祉課

教育・文化

○学校の現況

昭和57年5月1日

種別	学 校 数			教 員 数			在 学 者		
	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立
昭和55年	78	52	26	1,400	1,136	267	29,923	23,467	6,456
56	78	52	26	1,395	1,141	254	29,996	23,726	6,270
57	78	52	26	1,436	1,165	271	29,777	23,764	6,013
幼稚園	23	16	7	126	75	51	2,578	1,614	964
小学校	22	21	1	454	447	7	12,365	12,200	165
中学校	8	7	1	259	256	3	6,073	6,037	36
高等学校	7	4	3	296	192	104	5,211	3,493	1,718
養護学校 (高・中・小)	4	4	—	195	195	—	420	420	—
大学 (国大)	2	—	2	106	—	106	2,196	—	2,196
専修学校	4	—	4	—	—	—	832	—	832
各種学校	8	—	8	—	—	—	102	—	102

資料…大分県学校要覧

○公民館設置数

年次	総 数	中央公民館	地区公民館	町内公民館
昭和54年	119	1	10	108
55	120	1	10	109
56	122	1	10	111

資料…教育委員会

○市民会館の利用状況

年次	総 数	大ホール	講座室	会議室	美術館	結婚式場
昭和54年	5,228	383	641	2,512	1,608	84
55	5,370	361	570	2,647	1,713	79
56	5,188	330	563	2,475	1,759	61

資料…教育委員会

○図書館の利用状況

年次	開館日数	閱 覧 人 員				閱 覧 冊 数				蔵 書 数
		総 数	館内閲覧	館外貸出	移動図書館	総 数	館内閲覧	館外閲覧	移動図書館	
昭和54年	286	39,412	16,754	13,107	9,551	82,199	22,034	33,170	26,995	50,937
55	287	41,634	—	12,596	29,038	61,114	—	32,755	28,359	54,043
56	282	26,714	—	17,217	9,497	72,664	—	45,109	27,555	58,899

資料…教育委員会

○文化財

号	区	名 称
1	国	鬼の岩屋1号
2	"	鬼の岩屋2号
3	"	木造獅子
4	"	木造象
5	県	太刀(景園)
6	"	脇蓋(肥前国忠吉)
7	"	刀剣(藤原行光)
8	"	短刀(宇佐住信国)
9	"	銅製唐草文透彫鏡板
10	"	笠塔婆
11	"	五輪塔婆
12	"	国東塔
13	"	向原石塔
14	"	龜門氏墓地五輪塔
15	"	御嶽権現宝塔
16	"	龜門氏墓地古塔群
17	"	鶴見坊主地獄
18	"	鶴見権現イチイカシ林
19	"	御嶽権現自然林
20	"	山布川溪谷
21	"	朝見神社クスノ木アラカシ林
22	市	後畑宝慶印塔
23	"	赤松石幢
24	"	板碑
25	"	石幢
26	"	朝見板碑
27	"	宝塔
28	"	宝慶印塔
29	"	寛永キリシタン塔

○美術館所蔵品

作 品	作 者	作
日本画		小
流木	正井 和行	柿
鴨	山口 恭陽	柿
ほととぎす	松本 一洋	か
桃	福田平八郎	山
湖	畔堂本 印像	ク
荒城の月	阿南 栗林	洋 画
紫式部	菊池 契月	静
小	西山 翠峰	裸
西瓜	宇田 萩都	小瓶(ジャ)
夏	村上 華岳	高崎
舞	橋本 明治	録の
ニューファッション	池田 榮広	風

○文化財

号	区	名	種	所在地	指定号	区	名	種	所在地	指定号
1	国	鬼の岩屋1号	史跡	北石垣172	S32.11.28	30	宝塔二基	建造物	中島町20-14	32.11.28
2	"	鬼の岩屋2号	"	北石垣132-1	32.11.28	31	古殿板碑	"	火元4組	32.11.28
3	"	木造獅子彫刻	彫刻	観海寺	29.3.20	32	千辛万苦之場	"	別府市立図書館	29.3.20
4	"	木造象	"	観海寺	29.3.20	33	吉弘統幸墓	"	吉弘10吉弘神社	29.3.20
5	県	太刀(景則)	工芸	扇山7組	34.3.20	34	宗像掃部墓	"	南立石2区7組	34.3.20
6	"	脇差(肥前国忠吉)	"	元町4-4	28.4.8	35	石垣原合戦地	"	石垣原合戦地	28.4.8
7	"	刀(藤原行光)	"	秋葉町8-30	51.3.31	36	実相寺遺跡	史跡	北石垣春木	51.3.31
8	"	短刀(宇佐住信因)	"	南石垣2	47.3.21	37	照湯小倉里	"	鶴見小倉	47.3.21
9	"	銅製唐草文透彫鏡板	考古	市立図書館附属ふるさと館	34.3.20	38	渡辺五郎右エ門墓	"	鶴見410番地	34.3.20
10	"	笠塔婆	建造	全上	47.3.21	39	吉祥寺及開山塔	史跡	乙原2組	47.3.21
11	"	五輪塔婆	"	全上	49.3.19	40	経堂内に包蔵する輪堂	建造物	亀川中央町西光寺	49.3.19
12	"	国東石塔	"	鉄輪278-2(白池)	47.3.21	41	洛中洛外図繪(屏風)	絵画	上田ノ湯	47.3.21
13	"	向原石幢	"	全上	47.3.21	42	繪巻物	"	鉄輪風戸水宿	47.3.21
14	"	龜門氏墓地五輪塔	"	羽室御霊社	50.3.28	43	敷島武鑑帖	"	赤石町2番地	50.3.28
15	"	御殿権現宝塔	"	鶴見嶽中腹	50.3.28	44	見地改書	古文書	朝見3丁目	50.3.28
16	"	龜門氏墓地古塔群	"	羽室御霊社	50.3.28	45	刈岳樓教則	"	南石垣町	50.3.28
17	"	鶴見坊主地獄	天然記念物	鶴見小倉6	34.3.20	46	明彦関係資料	"	明彦6組	34.3.20
18	"	鶴見権現イチイガシ林	"	鶴見950-128	50.3.28	47	木彫阿弥陀立像	彫刻	亀川中央町西光寺	50.3.28
19	"	御殿権現自然林	"	東山2-4	50.3.28	48	打刀大小拵	工芸品	秋葉町3	50.3.28
20	"	山布川溪谷	名勝	別府市・扶間町	34.3.20	49	刀(肥前忠吉)	"	駅前本町9番地	34.3.20
21	"	朝見神社クスノ木アラカシ林	天然記念物	朝見2丁目15-19	54.3	50	脇差(山城国包)	"	全上	54.3
22	市	後畑宝篋印塔	建造物	東山2区1組	42.4.11	51	脇差(藤原行長)	"	南立石2区6組101番	42.4.11
23	"	赤松石幢	"	赤松1組	42.4.11	52	小児かめ楕	考古	別府市立図書館附属	42.4.11
24	"	板碑	"	鉄輪御幸6	42.4.11	53	鬼の岩屋古墳出土品	"	全上	42.4.11
25	"	石幢	"	全上	42.4.11	54	別府村古地図	絵図	別府市立図書館	42.4.11
26	"	朝見板碑	"	朝見3丁目1-8	42.4.11	55	湯の花採取法	無形	明彦1組	42.4.11
27	"	宝篋印塔	"	上田ノ湯2-4	42.4.11	56	竜巻地獄	絵巻(歌)	亀川野田	42.4.11
28	"	宝篋印塔	"	中島町19-30みどり荘	42.4.11	57	明彦温泉(鉄明彦石)	記念(視泉)	明彦1組	42.4.11
29	"	寛永キリシタン塔	"	南石垣8組	42.4.11					

昭和57年5月1日

学 者

公 立 私 立

23,467	6,456
23,726	6,270
23,764	6,013
1,614	964
12,200	165
6,037	36
3,493	1,718
420	-
-	2,196
-	832
-	102

資料…大分県学校委員会

会議室	美術館	結婚式場
2,512	1,608	84
2,647	1,713	79
2,475	1,759	81

資料…教育委員会

数	蔵書数
移動図書館	
26,995	50,937
28,359	54,043
27,555	58,899

資料…教育委員会

○美術館所蔵品

作 品	作 者	作 品	作 者	作 品	作 者	作 品	作 者	作 品	作 者	作 品	作 者
日本画	小 楠	池田 柴広	嵐 魚	江藤 哲	街頭 風景	荻須 高德	西洋 婦人	岡田 謙三	石 橋 地蔵	小 楠	小 楠
流	木 正井 和行	前田 青郎	走 岩	岩尾 英樹	聖 日	森川 豊三	飯 田 高 康	江藤 純平	工 芸	工 芸	
鶴	山口 華陽	徳岡 神泉	別 府 朝 焼	賢 蔵	肖 像	岡田 三郎助	西 谷 菊 子	英 岡 三郎	松 岡 三郎	松 岡 三郎	
ほととぎす	松本 一洋	金島 桂華	作品 71-10	谷 口 品之	漁 港 の 朝	吉 岡 憲 季	花 籠 種 彦	権 藤 種 彦	権 藤 種 彦	権 藤 種 彦	
桃	福田 平八郎	水 河村 李軒	い ら か	松野 長治	群 鳥	矢野 平太郎	魚 の 生 物	中 谷 実 一	中 谷 実 一	中 谷 実 一	
湖	畔 堂本 印像	外 4 点	風 景	柴山 節生	濠 静	武田 由平	王 朝	宇 治 山 哲 平	宇 治 山 哲 平	宇 治 山 哲 平	
荒 城 の 月	阿南 果林	洋 画	ある 女 の 顔	片多 徳郎	静	岩尾 英樹	ク ー リ ー の 家	武 藤 元 一	武 藤 元 一	武 藤 元 一	
柴 式	菊池 契月	静 物	赤い 上 衣 の 女	進 来 哲	別 府 の 情 景	寺 司 勝 太郎	秋 の 生 物	三 浦 直 樹	三 浦 直 樹	三 浦 直 樹	
小	高 西 山 翠峰	陳 婦	安 井 曾 太 郎	小 磯 良 平	小 豆 島	江 藤 純 平	雨	赤 園 和 三 郎	赤 園 和 三 郎	赤 園 和 三 郎	
西	瓜 宇田 萩邨	小 組 (シヤイ)	梅 原 電 三 郎	卓 上 草 花	小 出 廣 重	猪 熊 弦 一 郎	外 12 点	外 12 点	外 12 点	外 12 点	
夏	峰 村上 華岳	高 崎 山	中 村 研 一	籠 の ある 風 景	宮 本 三 郎	琉 球 風 景	満 谷 国 四 郎	豊 隆	豊 隆	豊 隆	
舞	橋本 明治	緑 の 生 物	宇 治 山 哲 平	パン を 持 つ 子	佐 藤 敏	中 禅 寺 湖 畔	片 多 徳 郎	陸 遊 の 句	陸 遊 の 句	陸 遊 の 句	
ニューファッション	池田 柴広	風 景	田 崎 広 助	花	三 岸 節 子	金 魚	佐 藤 敏	熊 野 の 慶 彦 伝	熊 野 の 慶 彦 伝	熊 野 の 慶 彦 伝	

行政

○歴代市長

昭和57年12月1日							
順位	氏名	就任年月日	退任年月日	順位	氏名	就任年月日	退任年月日
1	神沢又一郎	大13. 9. 26	昭3. 5. 28	10	脇 鉄一	昭22. 4. 5	昭26. 4. 4
2	平山茂八郎	昭3. 5. 29	" 7. 5. 28	11	脇 鉄一	" 26. 4. 25	" 30. 4. 12
3	平山茂八郎	" 7. 5. 28	" 10. 6. 3	12	荒金 啓治	" 30. 5. 2	" 34. 4. 29
4	永野 清	" 10. 8. 30	" 10. 9. 8	13	荒金 啓治	" 34. 4. 30	" 38. 4. 29
5	小野 廉	" 10. 9. 23	" 13. 4. 11	14	荒金 啓治	" 38. 4. 30	" 42. 4. 29
6	内藤晴三郎	" 13. 7. 11	" 17. 7. 10	15	荒金 啓治	" 42. 4. 30	" 46. 4. 29
7	平山茂八郎	" 17. 9. 24	" 17. 10. 19	16	荒金 啓治	" 46. 4. 30	" 50. 4. 29
8	末松偕一郎	" 17. 10. 20	" 21. 10. 19	17	脇屋 長可	" 50. 4. 30	" 54. 4. 29
9	脇 鉄一	" 21. 11. 13	" 22. 4. 4	18	脇屋 長可	" 54. 4. 30	現在

○歴代収入役

昭和58年1月1日							
順位	氏名	就任年月日	退任年月日	順位	氏名	就任年月日	退任年月日
1	永井 相次	大13. 10. 11	昭3. 10. 10	10	生野 喜平	" 35. 12. 26	" 39. 12. 25
2	藤沢 徳三	昭3. 10. 16	" 7. 10. 15	11	生野 喜平	" 39. 12. 26	" 43. 12. 25
3	原 竜橋	" 7. 10. 22	" 11. 10. 21	12	黒田 正	" 43. 12. 26	" 46. 7. 5
4	末綱 文生	" 11. 12. 17	" 15. 12. 16	13	藤沢 堯	" 46. 10. 4	" 48. 6. 30
5	山田 耕平	" 15. 12. 17	" 19. 12. 16	14	糸永 孝夫	" 48. 7. 1	" 52. 6. 30
6	山田 耕平	" 19. 12. 17	" 23. 12. 16	15	木部 茂	" 53. 4. 1	" 55. 10. 14
7	山田 耕平	" 23. 12. 17	" 27. 12. 16	16	樋田 寛	" 56. 4. 1	" 57. 12. 1
8	山田 耕平	" 27. 12. 17	" 31. 12. 16	17	三木 長人	" 57. 12. 20	現在
9	山田 耕平	" 31. 12. 17	" 35. 12. 16				

○歴代助役

昭和57年12月1日				
順位	氏名	就任年月日	退任年月日	
1	笠置 雪治	大13. 10. 11	昭3. 10. 10	
2	藤井 文雄	昭3. 10. 16	" 7. 8. 29	
3	相良 律蔵	" 7. 10. 5	" 10. 12. 21	
4	猪股 喜蔵	" 11. 3. 17	" 13. 7. 19	
5	福田 潤	" 13. 8. 19	" 17. 8. 18	
6	福田 潤	" 17. 9. 29	" 18. 5. 29	
7	鷲海 文蔵	" 18. 5. 31	" 22. 4. 6	
8	幸 珠一	" 22. 7. 28	" 26. 7. 27	
"	岩屋 護	"	"	
"	河村 友吉	"	"	
9	幸 珠一	" 26. 7. 28	" 28. 2. 4	
"	河村 友吉	" 26. 7. 28	" 30. 5. 19	
10	岡本 亮介	" 30. 5. 19	" 32. 7. 31	
"	荒金 進	" 32. 11. 1	" 36. 10. 31	
11	河村 友吉	" 34. 10. 6	" 38. 10. 5	
"	荒金 進	" 36. 11. 1	" 40. 10. 30	
12	河村 友吉	" 38. 10. 6	" 42. 10. 5	
"	荒金 進	" 40. 11. 1	" 44. 10. 31	
13	河村 友吉	" 42. 10. 6	" 44. 5. 20	
"	荒金 進	" 44. 11. 1	" 48. 10. 31	
14	荒金 進	" 48. 11. 1	" 49. 11. 5	
"	藤沢 堯	" 48. 7. 1	" 52. 6. 30	
"	宇都宮善克	" 50. 7. 8	" 54. 6. 30	
15	藤沢 堯	" 52. 7. 1	" 56. 6. 30	
16	佐藤 新	" 56. 4. 1	現在	

○歴代議長

順位	氏名	就任年月日
1	山田 耕平	大13. 6. 28
2	高橋 鉄哉	" 15. 7. 8
3	山田 耕平	昭3. 6. 19
4	川野 直吉	" 7. 7. 1
5	川野 直吉	" 10. 3. 15
6	森 八治	" 11. 7. 6
7	川野 直吉	" 13. 8. 18
8	近 幸雄	" 15. 3. 11
9	手嶋森太郎	" 15. 7. 9
10	宇都宮則綱	" 17. 9. 10
11	岡 薫喜	" 21. 10. 30
12	垣迫 杉太	" 22. 5. 24
13	佐藤 福治	" 25. 11. 17
14	平野 国松	" 26. 3. 7
15	平野 国松	" 28. 3. 6
16	永井 正	" 30. 5. 18

○市議会議員

所属党派	議席番号	氏名	住
社 会	1	浜田 博	風呂本
	2	松本 雅之	松原町
共 産	3	本田 行男	朝見1
	4	白石 昇	朝日ヶ
公 明	5	伊藤 敏幸	上人本
	6	二宮 金蔵	秋葉町
市政夕	7	松永十七蔵	莊園町
	8	吉永 栄治	浜田町
社 会	9	石崎 栄吾	鉄輪東
	10	阿野 篤	上人本
"	11	永野 忠彦	古市町
	12	欠 員	
公 明	13	安部 毅	亀川四
	14	高橋 徳一	上人本
豊泉会	15	泉 武弘	上平田
	16	三浦 信士	浜田町
自 民	17	首藤 正	浜脇3
	18	青木 弘一	北浜2

○歴代議長

昭和57年12月1日

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	順位	氏名	就任年月日	退任年月日
1	山田 耕平	大13. 6.28	大15. 7. 8	17	石坂 一馬	昭33. 7.14	昭34. 4.30
2	高橋 鉄哉	" 15. 7. 8	" 3. 6.19	18	中村 弁助	" 34. 5.12	" 36.12.23
3	山田 耕平	昭 3. 6.19	昭 7. 6.20	19	石坂 一馬	" 36.12.23	" 38. 4.29
4	川野 直吉	" 7. 7. 1	" 9.12.10	20	松野 達雄	" 38. 5.18	" 40. 6.26
5	川野 直吉	" 10. 3.15	" 11. 6.20	21	前田 松夫	" 40. 6.26	" 42. 4.29
6	森 八治	" 11. 7. 6	" 13. 8.18	22	井口 春吉	" 42. 5.16	" 44.12.13
7	川野 直吉	" 13. 8.18	" 15. 1.19	23	横江 征一	" 44.12.13	" 46. 4.29
8	近 幸雄	" 15. 3.11	" 15. 6.20	24	手嶋 利勝	" 46. 5.17	" 48. 6.25
9	手嶋森太郎	" 15. 7. 9	" 17. 9.10	25	三ヶ尻政雄	" 48. 6.25	" 50. 4.29
10	宇都宮則綱	" 17. 9.10	" 21.10.30	26	上月大八郎	" 50. 5.16	" 52. 7.18
11	岡 重喜	" 21.10.30	" 22. 4.29	27	林 喜代司	" 52. 7.18	" 54. 4.29
12	垣込 杉太	" 22. 5.24	" 25.11.17	28	豊田 実	" 54. 5.14	" 55. 8. 2
13	佐藤 福治	" 25.11.17	" 26. 1.10	29	吉富 孝夫	" 55. 8. 2	" 56.10.31
14	平野 国松	" 26. 3. 7	" 28. 3.10	30	岡部 茂人	" 56.10.31	" 57. 8.18
15	平野 国松	" 28. 3. 6	" 30. 2.29	31	安部 要	" 57. 8.18	現在
16	永井 正	" 30. 5.18	" 33. 7.12				

資料…市議会事務局

○歴代副議長

昭和57年12月1日

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
1	和田 嘉七	大13. 6.28	大15. 7. 8
2	河村 觀三	" 15. 7. 8	昭 3. 6.29
3	岩尾 恒吉	昭 3. 6.29	昭 7. 6.30
4	藤沢 良吉	" 5. 6.30	" 7. 6.30
5	鶴田 道造	" 7. 6.30	" 10. 3.27
6	安部 謙吾	" 10. 3.27	" 11. 7. 6
7	手嶋森太郎	" 11. 7. 6	" 13. 8.18
8	毛井 陸治	" 11. 7. 6	" 13. 8.18
9	近 幸雄	" 13. 8.18	" 15. 3.11
10	牧 福一	" 15. 3.11	" 15. 6.20
11	小野 孝平	" 15. 7.29	" 17. 9.10
12	豊田 謙一	" 17.10. 3	" 21.10.30
13	牧 福一	" 21.10.30	" 22. 4.29
14	安部 卓夫	" 22. 4.29	" 25.11.17
15	池田 一好	" 25.11.17	" 26. 1.10
16	永井 正	" 26. 1.10	" 28. 3.10
17	皇野 敏夫	" 27.10.20	" 28. 3.10
18	永井 正	" 28. 3.10	" 30. 2.29
19	大塚 熊喜	" 30. 5.18	" 33. 7.12
20	原田 時市	" 31. 6.19	" 3. 6.19
21	石坂 一馬	" 32.11. 7	" 3. 6.19
22	松野 達雄	" 33. 7.14	" 3. 6.19
23	河野賢次郎	" 34. 5.12	" 3. 6.19
24	中村佐太郎	" 35. 6.30	" 3. 6.19
25	津田 八郎	" 36. 9.29	" 3. 6.19
26	前田 松夫	" 37. 7. 6	" 3. 6.19
27	井口 春吉	" 38. 5.18	" 3. 6.19
28	横江 征一	" 39. 12.22	" 3. 6.19
29	久保 鶴繁	" 40. 7.28	" 3. 6.19
30	安藤千代富	" 41. 7.27	" 3. 6.19
31	矢野 道雄	" 42. 5.16	" 3. 6.19
32	局 樹夫	" 43. 6.22	" 3. 6.19
33	豊田 実	" 44.12.13	" 3. 6.19
34	林 喜代司	" 46. 5.17	" 3. 6.19
35	市原 宝吉	" 47. 7.10	" 3. 6.19
36	安部 政雄	" 48. 6.25	" 3. 6.19
37	上月大八郎	" 49. 5.16	" 3. 6.19
38	岡部 茂人	" 50. 5.16	" 3. 6.19
39	安部 要	" 51. 7. 9	" 3. 6.19
40	中島 茂	" 52. 7.18	" 3. 6.19
41	高橋 曾吉	" 53. 7. 8	" 3. 6.19
42	吉富 孝夫	" 54. 5.14	" 3. 6.19
43	朝倉 齊	" 55. 8. 2	" 3. 6.19
44	三ヶ尻正友	" 56.10.31	" 3. 6.19
45	永野 忠彦	" 57. 8.18	" 3. 6.19

資料…市議会事務局

助役

昭和57年12月1日

名	就任年月日	退任年月日
雪治	大13.10.11	昭 3.10.10
井 文雄	昭 3.10.16	" 7. 8.29
律蔵	" 7.10. 5	" 10.12.21
喜蔵	" 11. 3.17	" 13. 7.19
潤	" 13. 8.19	" 17. 8.18
潤	" 17. 9.29	" 18. 5.29
文蔵	" 18. 5.31	" 22. 4. 6
珠一	" 22. 7.28	" 26. 7.27
護	"	"
友吉	"	"
珠一	" 26. 7.28	" 28. 2. 4
友吉	" 26. 7.28	" 30. 5.19
亮介	" 30. 5.19	" 32. 7.31
進	" 32.11. 1	" 36.10.31
友吉	" 34.10. 6	" 38.10. 5
進	" 36.11. 1	" 40.10.30
友吉	" 38.10. 6	" 42.10. 5
進	" 40.11. 1	" 44.10.31
友吉	" 42.10. 6	" 44. 5.20
進	" 44.11. 1	" 48.10.31
進	" 48.11. 1	" 49.11. 5
禰	" 48. 7. 1	" 52. 6.30
都宮善克	" 50. 7. 8	" 54. 6.30
禰	" 52. 7. 1	" 56. 6.30
新	" 56. 4. 1	現在

○市議会議員

昭和57年12月1日

所属党派	議席番号	氏名	住所	所属党派	議席番号	氏名	住所
社会	1	浜田 博	風呂本町5組	市民夕	19	佐藤 岩男	吉弘町の2組よしみつビル25号
"	2	松本 雅之	松原町18-10	自 民	20	矢野 彰	富士町町4-3
共 産	3	本田 行男	朝見1丁目22-16	市民夕	21	荒金 信生	南石垣4組
"	4	白石 昇	朝日ヶ丘町10組	自 民	22	三ヶ尻正友	亀川中央町1-10
公 明	5	伊藤 敏幸	上人本町2-29	"	23	井上 信幸	中島町12-7
"	6	二宮 金蔵	秋葉町2-10	"	24	朝倉 齊	南石垣2組
市政夕	7	松永十七蔵	荘園町12組	市民夕	25	吉富 孝夫	中須賀本町12組
"	8	吉永 栄治	浜田町34-1	自 民	26	首藤 師生	吉弘町8の2組
社 会	9	石崎 栄吾	鉄輪東町10組	"	27	村田 政弘	乙原町2組
"	10	阿野 篤	上人本町9-11	"	28	川浪 隆	光町6-14
"	11	永野 忠彦	古市町10-10	"	29	後藤 佐吉	風呂本町1組
"	12	欠 員		"	30	安部 要	元町13-13
公 明	13	安部 毅	亀川四の湯町11-11	"	31	生駒 昇三	東荘園町7の1組
"	14	高橋 徳一	上人本町6-1	"	32	岡部 茂人	朝見3丁目18-16
豊泉会	15	泉 武弘	上平田町13組	豊泉会	33	豊田 実	西野口町4-18
自 民	16	三浦 信士	浜田町4-21	目 民	34	林 喜代司	駅前本町3-5
"	17	首藤 正	浜脇3丁目5-8	"	35	上月大八郎	中須賀東町7の2組
"	18	青木 弘一	北浜2丁目11-20	"	36	手嶋 利勝	荘園町1の2組

資料…市議会事務局

市内主要官公庁一覽表

名 称	所 在 地	電 話	名 称	所 在 地	電 話
別 府 市			別 府 高 等 職 業 訓 練 校	東 莊 園 町 3 丁 目 3	23-3609
別 府 市 役 所	千 代 町 1 番 8 号	21-1111	別 府 土 木 事 務 所	大 字 鶴 見 字 下 田 井 14 番 地	67-0211
別 府 市 役 所 亀 川 出 張 所	亀 川 東 町 26 番 6 号	67-0174	別 府 発 電 所	朝 見 2 丁 目	22-5401
別 府 市 役 所 朝 日 出 張 所	火 禿 1 組	67-1218	温 泉 熱 利 用 農 業 研 究 所	大 字 鶴 見 710	66-0793
別 府 国 際 観 光 会 館	北 浜 2 丁 目 9 番 43 号	23-1111	別 府 警 察 署	餅 ヶ 浜 9 番 3 号	21-2131
温 泉 プ ー ル	原 町 15 番 2 号	24-4543	防 衛 庁 関 係		
競 輪 場	亀 川 東 町 1 番 13 号	66-0796	陸 上 自 衛 隊 別 府 駐 屯 地	大 字 鶴 見 4548-1	22-4311
少 年 自 然 の 家「おじか」	枝 郷	25-4951	別 府 防 衛 施 設 事 務 所	野 口 原 3051-1	21-0215
し 尿 処 理 場「春木苑」	中 須 賀	66-1831	法 務 省 関 係		
冷 川 焼 却 場	内 籠	67-1800	別 府 区 検 察 庁	上 田 の 湯 町 4 番 5 号	22-0311
南 畑 不 燃 物 理 立 場	大 字 南 畑 焼 分 野 石 堂	67-4206	大 分 地 方 法 務 局 別 府 出 張 所	南 立 石 1 区 6-4 組	21-2218
と 畜 場	両 郡 橋	22-5158	大 蔵 省 関 係		
市 民 会 館	上 田 の 湯 6 番 37 号	22-4118	別 府 税 務 署	光 町 22 番 25 号	23-2111
別 府 市 中 央 公 民 館	"	22-4118	文 部 省 関 係		
文 化 会 館	"	23-9416	九 州 大 学 生 体 防 御 医 学 研 究 所	莊 園 町	24-5301
図 書 館・美 術 館	"	23-2453	京 都 大 学 地 球 物 理 学 研 究 施 設	野 口 原	22-0713
工 芸 研 究 所	末 広 町 7 番 14 号	23-1072	厚 生 省 関 係		
老 人 憩 の 家「友楽荘」	上 人 ヶ 浜 町 1 番 28 号	66-5663	国 立 別 府 病 院	内 籠 1473	67-1111
婦 人 会 館「なでしこ」	"	66-5663	国 立 西 別 府 病 院	莊 園 町 6 組	24-1221
水 道 局	南 立 石 2152 番 地 の 1	23-0361	国 立 別 府 重 度 障 害 者 セ ン タ ー	南 莊 園 町 2 組	21-0181
消 防 本 部	上 野 口 町 19-27	25-1122	別 府 社 会 保 険 事 務 所	西 野 口 町 2 番 41 号	22-5111
消 防 署	"	25-1122	運 輸 省 関 係		
別 府 市 民 体 育 館	大 字 野 口 原 3016 番 地 - 1	26-0535	運 輸 省 第 四 港 湾 建 設 局	南 須 賀 7 組 の 2	21-0171
別 府 ふ る さ と 館	楠 町 17 番 7 号	24-1679	別 府 港 工 事 事 務 所	"	
別 府 市 北 部 地 区 公 民 館	上 人 ヶ 浜 6-54	67-8300	農 林 省 関 係		
勤 労 青 少 年 ホ ー ム「青雲」	上 野 口 19-22	21-5890	大 分 営 林 署 別 府 治 山 事 業 所	南 立 石・丸 尾 2236-1	22-0583
南 立 石 緑 化 植 物 園	大 字 南 立 石 1880-1	24-1643	郵 政 省 関 係		
中 央 浄 化 セ ン タ ー	亀 川 東 町 1363-46	67-4261	別 府 郵 便 局	北 浜 2 丁 目 9 番 54 号	24-5208
身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー	大 字 鶴 見 4310-2	21-9093	別 府 運 信 診 療 所	田 の 湯 町 14 番 13 号	21-0281
(広 域 圏) 秋 草 葬 斎 場	速 見 郡 日 出 町 大 字 平 道 字 秋 草 291-1	66-2680	最 高 裁 判 所 関 係		
藤 ヶ 谷 清 掃 セ ン タ ー	大 字 平 道 字 藤 ヶ 谷 次 333-3	67-6111	別 府 簡 易 裁 判 所	上 田 の 湯 町 4 番 8 号	22-0519
大 分 県			日 本 国 有 鉄 道 関 係		
別 府 保 健 所	大 字 鶴 見 字 下 田 井 14 番 地	67-2511	別 府 駅	駅 前 町 12 番 13 号	21-2246
物 産 観 光 館	新 港 町 6 番 46 号	23-0201	日 本 電 信 電 話 公 社 関 係		
別 府 公 共 職 業 安 定 所	青 山 町 11 番 22 号	24-2883	別 府 電 報 電 話 局	光 町 22 番 19 号	23-4246
別 府 県 税 事 務 所	大 字 鶴 見 下 田 井 14 番 地	67-8211	日 本 専 売 公 社 関 係		
別 府 教 育 事 務 所	大 字 鶴 見 下 田 井 14 番 地	67-7511	日 本 専 売 公 社 別 府 営 業 所	新 港 町 2 番 30 号	23-5205

在 地	電 話
丁目3	23-3 6 0 9
下田井14番地	67-0 2 1 1 22-5 4 0 1
1	66-0 7 9 3
3号	21-2 1 3 1
18-1	22-4 3 1 1
-1	21-0 2 1 5
4番5号	22-0 3 1 1
6-4組	21-2 2 1 8
号	23-2 1 1 1 24-5 3 0 1 22-0 7 1 3
組	67-1 1 1 1
番41号	24-1 2 2 1 21-0 1 8 1 22-5 1 1 1
の2	21-0 1 7 1
尾2236-1	22-0 5 8 3
9番54号	24-5 2 0 8
番13号	21-0 2 8 1
4番8号	22-0 5 1 9
13号	21-2 2 4 8
号	23-4 2 1 6
10号	23-5 2 0 5

別府市勢要覧 '82年版

昭和58年3月発行

発行／別 府 市

大分県別府市千代町1番8号

企画／別府市総務部企画課

編集・制作／ユタカデザインセンター

印刷／有限会社別府印刷

